



日の出 (大洗海岸)



新年おめでとう

ございます



目次

新年のごあいさつ……………知事 岩上 二郎…(1)

年頭にあたり……………協会長 児玉 実孝…(1)

年頭のことば……………全統連会長 大内 兵衛…(2)

日本の人口問題と農村(終)……………館 稔…(3)

県内産業の展望(その6)……………横須賀 弘…(5)

統計表

昭和39年農業基本調査結果(2)

市町村別経営耕地広狭別農業事業体数……………(7)

市町村別専業別農家数……………(10)

市町村別経営耕地面積……………(12)

昭和38年本県の漁船の勢力

海水動力漁船船型別の推移……………(18)

〃 機関種類別の推移……………(18)

淡水動力漁船船型別の推移……………(20)

〃 機関種類別の推移……………(20)

鉱工業生産指数(9月)……………(22)

毎月勤労統計調査結果(11月)……………(24)

常住人口・世帯数(12月)……………(25)

統計漫歩……………田中二三四…(26)

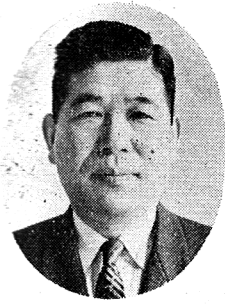
統計の交差点……………(27)

近着統計資料案内……………(28)

人間雑話……………塚本勝義…(29)

統計茨城

40年1月



## 新年のごあいさつ

茨城県知事 岩 上 二 郎

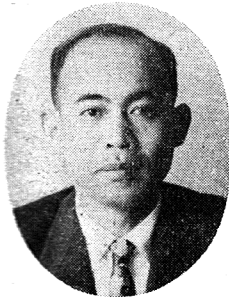
新年おめでとうございます。

年ごとに迎える正月ではありますが、その象徴する初日はつねに新しいものです。

それは凝固し、躍動し、より高く昇ろうとする永遠の情熱を思わせます。

新年は若い世代の人々に、あらためてその未来の可能性を確認させ、年令を重ねた人々には、新年を契機としてその心を真新しく浄化させます。

世代をこえ、それぞれの社会的地位をこえ、転機に立つ茨城をみつめながら信頼の絆のうえに立つて、ともども今年を若く、強く生きたいと存じます。



## 年頭にあたり

茨城県企画開発部長  
茨城県統計協会長 児 玉 実 孝

明けましておめでとうございます。

新しい陽光が、200万県民の上に平等に輝やきわたり、ここに大いなる希望に満ちた昭和40年をともに健康で迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、本県の統計事業も関係者皆様のご支援によりまして滞りなく立派な成果を収め県勢発展のための各分野に活用されてまいりました。また統計協会の事業も統計思想の普及に、統計の一般化のために大きな貢献をいたしました。

統計は、新しい茨城の建設を進めていく上の指針として今後ますます活用されてまいることでしょう。そして、その正確な数値の迅速な利用が要求されることと思います。しかし、まだ一般に統計の重要性が認識されにくい社会の第一線において直接調査に従事される皆様方のご労苦は非常に多いことと推察いたしますが、複雑で変化の激しい現在の社会、経済、行政などの進路を明らかにするための重責を充分にご認識をいただきまして、さらに一層のご活躍をお願い申し上げます。

新しい年の幕はあがりました。2月1日の中間農業センサス、10月1日国勢調査など各種の重要な統計調査が待っております。今年も健康で、豊かなくらし、住みよい郷土、明るい社会の建設をめざし、ともに励ましあい協力して進んでいきたいと思ひます。



## 年頭のこゝば

全国統計協会連合会 大内 兵衛

統計関係者の諸君、あけましておめでとう。

ここ数年は、健康上のこともあつて、年に1度の全国統計大会に出席できず、諸君と親しく接する機会を失つていたことは、残念でありました。今年は7月に横浜市で開催されることに決定していますので、この大会で諸君とともに統計の前途を祝い万才を三唱するのを、いまから楽しみにしております。

思いおこしてみると、われわれが終戦直後統計のたて直しの仕事に手をつけてから満19年に近づいています。この仕事をはじめた昭和21年の頃の日本は、混乱と卑屈の中に沈んでいました。

そしてわれわれがこの仕事をはじめたのは、正にこの仕事新しい日本建設の事業の基礎的な仕事であり、しかも基礎事業中の基礎事業であり、またやり甲斐のある仕事と感じたからであります。

たしかに仕事はそう易しいものではないと思つたし、そうはなやかな仕事でもないと思ひました。しかし、われわれの日本再建に対する本当の熱意をこの事業に表わしてみたいと感じたのであります。

今や日本の統計は、当時の水準からは全く考えもおよばなかつたようなレベルに達しました。しかしこの発展が19年という長い年月に相当するものであつたかどうかは、ずつと後の人の判断に委ねる他はないでしょう。

われわれは信念に従つて努力してきたのであり、これに対するきよほうへんにわずらわされることはありませ

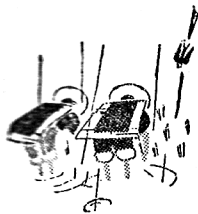
ん。  
われわれが今しつかりと考えるべきことは、過去に対する卒直な反省と将来に対する新しい努力とでありましよう。

現在の統計にも統計を作るための制度にも幾多の問題点があります。調査員の制度一つをとつてみても、これを根本的に改善するためには、打破らねばならない幾つかの厚い壁があります。他はおじてしるべしといえましよう。

政府の統計部局のこの点に対する努力にも拘わらず、われわれの前途は依然として容易ならぬ道がひかえております。政府と協力してこの道を歩む全統連の任務もますます重大といわねばなりません。

「初心忘るべからず」という言葉があります。

統計制度改善の仕事が船出した当時の精心と情熱を思いおこして、新しい年を迎える決意をかためたいと思ひます。



# 日本の人口問題と農村

(終)

厚生省人口問題研究所長 館 稔

この頃ではご承知のように、農家のあととりでも農村から離れてゆく、文部省の学校基本調査によつても明らかのように、次第に農業につく人が少なくなつてきたことは確かであるが、高校を卒業して農業につく人の割合が次第に大きくなりつつある傾向にある。いいかえるならば農業につく人達の教育水準が次第に上つてきたわけであり、これは将来の農業にとつて私はまことに喜ばしい現象であると思ふ。なお私共の方の調べたところによると、一度農家からでて工業やあるいは外の産業で働いている若い人達の間で、ある時期まで働いたら農業に帰るといふ希望をもつ者が非常に多くなつてきたように思われる。こうした傾向が農業における生産性の比較的高いところほど、この傾向が強いということがいえます。また教育程度の比較的高い学卒の人が農業につくのも、生産性の高い農村で多いようです。

このような生産性の高い農村はどんな所かと言へば、簡単に申すならば、農業の近代化ということに力を入れている農村であります。

農村の現況から「やがて日本の農業はつぶれてしまう」とか「こんなに人が離村しては農村はもたない」とかいうような極端な見方をしている人もありますけれど、私は近代化された構造のもとにおいて新しい農業が生れつつあるというふうには私に考えております。

現在は非常に激しい過渡期でありまして、農業の構造改革をやろうと思つても荷手がいないということを開きますが、しかし全国的にみますとそれこそ一つの共同社会意識、地域社会意識というようなものに立脚して、農業のあらゆる形における近代化を進めている所が、全国に数多くあります。こうしたところにおいては、基幹

労働力の歩留りもよくなれば又教育程度も高くなるというような事実が認められております。

さらに人口の移動、農村の問題と関連して、もう一つつけ加えるならば最近しきりに各地で地域開発の計画がたてられております。本県におきましても、ただ今知事さんのご挨拶にもありましたように、本県の振興開発計画が着実に進行しているということをお聞きして、誠に喜びにたえません、しかし地域開発計画ということがいたる所で残念ながら問題をもつております。

それは人口移動の悪い結果と、我々の生活水準の地域格差が激しいというところに大きな原因があると思ふ。このような観点からみるならば地域開発によつて、いくらかでも地域格差がなくなるならば、それは私は人口の移動が適当に配慮調整された、最も重要なものと思ふ。

現在この地域開発計画というものを、人口の面からみてみますと必ずしも開つばなしに楽観を許さないという感じを強くうけます。地域開発といへば何んでもかんでも皆工場誘致だ、そして工場誘致でそこから出るばい煙で健康を害するという、いうなれば公害問題ですが、公害問題も今までは無関心で、ただ工場誘致に狂奔することがこれ地域開発であると考えられていた。

私たちは大いにこの際反省をする必要があるまいかと思ふ。結局人口移動を適当に調整する地域開発を進めることによつて、我々の生活の程度を高めてゆく、この見地から地域開発計画も結局は人間の生活のためでなければならぬのであるから、あまりにも経済開発ことに工場誘致を中心とした計画に行きすぎがないようにしなければならぬ。

勿論工場誘致も結構であるが、反面公害防止に留意する必要がある。

新産業都市が各地にでき栄えることは結構であるが、これは地場産業、拠点開発主義といわれますように、これらの発展により、よかれ悪かれ農村に大きな影響を与えております。地域開発計画即経済開発計画ことに工場誘致万能の経済開発計画に片よつているのでは地域住民にとつては幸せな生活は実現しない。おおげさに言うならば福祉国家の理想は実現されてこない。そこで現在最も大きな問題は、こうした経済開発計画とよく調和のとれた社会開発計画、例えば学校、住宅、道路、都市計画、農村の共同計画、地域計画こういうものまで含めた社会開発計画が、よく調和がとれて進まない限り本当の意味の地域開発計画にはならないと考える。そして先ほど申したようにおそらく昭和40年を過ぎてから、殊に昭和41年から42年にかけて労働力人口は日本でこれまでにない増加をするけれども、それから先は非常に勢いで減つてくる。加えて現在のいわゆる長期経済計画のように急速に経済が成長してゆくということになりますならば本当の意味での労働力の不足ということがますます感ぜられてくる。労働力人口の現在の動きからみますと、昭和42年以後においてであるということになつてくる。

現在の地域開発計画は、多くは計画段階であります。丁度こうした労働力不足の厳しくなつてくる昭和45年頃あたりから地域開発計画が本格的に完成操業するということになるならば、ますます不足を来すことになる。そこでこうした人口の変化の背後には、労働力人口の増加とくに若い年齢層の労働力の増加がにぶつてくるので、どうしても人間の働き人間の能力を高めていかなければならない。

この人間の能力を高めていくことの必要は申すまでもないが、結局においてわれわれの地域社会における生活環境の中でわれわれの健康が守られるか、又子供達の成長が健全に守られるかを長い目でみた場合に私は人間能力の開発が基礎になつていると考えます。こう考えると地域開発計画には、生活環境を作りだしていくような社会開発計画が経済開発計画に平行していかなければならないと思う。なおもう一つつけ加えたいことは、工

場誘致することが、地域開発計画ではないので私はむしろ〔農業を中心とした地域開発計画〕こういうものが当然になされてこなければならぬと思います。ことに拠点開発主義による拠点都会と農村との新しい関係を、どうつくりだすかということが地域開発計画の新しい課題でなければならぬ。

最近日本の統計が非常に進歩を遂げてきましたことは事実であります。日本の統計の発達には国の統計から、都道府県の統計へと発展してきましたがとくに最近においては、市町村における独自の統計の発達、これが非常に私どもには注意をひく点であります。

人口問題の見地、とくに人口移動の見地から考えると、できるだけ市区町村においてそれぞれの将来の計画をたて、これに基づいて何も新産業都市ばかりが、地域開発計画ではありませんので、県の地域開発計画が進むためには、その町村の地域開発計画が計画的に進められてその結果が結集されてこなければならぬと思います。

国や県が調査員の努力によるところの統計に依存し、市町村においても活用されておりますが、今後の統計は新しい推計という方向にむいているといえる。われわれがおよそ計画というものは将来に向つての計画であり、統計のもつ新しい任務もここにあり、今後における統計の使命というものは、人口問題の見地からあるいは、農村都市といったような見地からも、こうした意味での地域開発計画の基礎でなければならぬと考える。

日本の統計はすでに先進国並に進歩いたしました。

統計は正確な統計をつくるのが目的であり、またできあがつた統計を評価し、分析して統計の向つている方向、即ち統計を基礎とした計画に、推計をもとにした将来の計画へという方向への統計の進歩に力をつくすべきである。現在の人口問題のあらまし、ことにわれわれの郷土と深い関係をもつ農村地域開発などについて断片的ながら所感の一端を申しあげ、今後における統計の新しい方向というものが如何に重要なものであるかということをおしあげた次第であります。

ご静聴ありがとうございました。 (おわり)

# 県内産業の展望

(その6)

—重工業と軽工業—

県統計課 横須賀 弘

本号は新年号で新しく衣がえをする時でもありますので、少し話題をかえてみましょう。

最近、国ならびに各都道府県間において、盛んに開発計画が遂行され、着々その成果をあげていることは周知のことです。しかし、新聞、テレビ等でも指摘されておりますように、開発計画にたずさわるトップクラスの方々の間に「統計」という認識に欠けているとよくいわれております。

幸い、本県においては、県の幹部の方々の深い理解のもとに、正しい、速い、役立つ統計を作るため、私達も常日頃勉強しておるわけであります。

県では、鹿島地区の開発、すなわち鹿島臨海工業地帯の建設を急いでおりますが、そうした計画を見ましてもよく軽工業あるいは重工業という言葉がでてまいります。したがって、本稿ではとくに軽・重工業とは何か、ということに主眼をおいて話しを進めてみたいと思います。

私たちが、毎年実施している工業統計は統計として50年の数学的変遷を辿っております。また、その主題とするところは、ひろく産業とその区分、そしてその消長にあります。そして、この50有余年の歴史は産業展開の理論をやどし、それらのしくみを物語っているわけでありす。

御存知のように初期の工業統計は労働統計としての色彩が強く、次いで工場経営の統計を多く加味するようになり現在にいたっております。つまり、事業所単位の規模別生産高、設備等が採用されておりますが、最近中小企業等の問題が強くなるにつれて、事業所単位だけでは不十分になり、企業統計的色彩を加味し、現行の丙調査のように企業全体の調査が行なわれるようになりました。このように、工業統計の関心は労働統計的から経営統計的に、さらにそれが企業統計的へ移行しつつあるということが出来ます。

しかし、工業統計の主題とするところを率直に迎えるということは、まず産業の構造的展開のしくみを反映するものとして、その部門構成の指標をみることを工業統計解析の主要な課題としなければなりません。

そこで、単なる統計作表上の手段としてではなく、経済の展開の論理のしくみとしての産業の諸部門構成とはどのようなことかをみてみましょう。

人間の生産力の上昇は、人間のもつ労働力と結びつけられる生産手段の質と量によって決定されます。このことを個別企業で考えてみますと、資本の有機的構成の高度化で、設備、機械等の増加に比べ労働力の増加が少ないということがそれ等企業資本の価値構成に直接反映してまいります。いいかえれば不変資本に対する可変資本の比率が減少することで、さらにこれを国民経済全体として考えてみますと、そこに生産の迂回化という現象がみられ、消費財生産部門に対し、生産財生産部門の比重の増大がみられます。

こうした現象を一般に産業構造の高度化と呼ばれております。

こうした見地から、消費財生産部門に対する生産財生産部門の比率の変化によつて産業化の発展の過程をみてみようとする試みも生れるわけでありす。このように工業を生産財部門と消費財部門に分類し、その発展の態様をつかもうとすることは必要なことでありましよう。

しかし、現実に工業をこの2部門に分割することは統計操作上非常に困難がありましよう。たとえば、生産物の性質を変えることなしに生産財としても消費財としても使用されるものもあり、さらに中間生産物を生産財とみなすならば、多くの消費財産業は中間の生産段階を含みますから、それは同時に生産財産業と呼ばれなければならないわけでありす。もつとも、消費財産業は消費のための最終生産物（たとえば衣服等）を造る産業に限定しないで消費財を造ることを主たる目的とする産

業という形で、半製品加工業（たとえば紡績業等）も含めて一貫した産業系列としてとり上げる方が現実的であるということができましよう。したがって、工業統計の産業区分から、生産財と消費財の産業的組合せを数値のうえでつかもうとすることにいろいろな問題があるわけがあります。

こうした生産財・消費財の産業構成の見方に対して、生産物や原材料の重量の相対的な大小によって、重工業と軽工業に分類することがあります。これはどういうことかと申しますと、重工業製品の大半が生産財であり、また重い原材料には大型の機械が必要で、動力も多く必要とし、多くの資本投下を要するという点で独占的性格をもち、このことは直ちに軍需産業とも結びつく点が多いという点で、平和競争的な軽工業と対比されるわけがあります。

また、化学工業は以上の性格において重工業と共通することが多いので普通重化学工業と一括されて呼称されております。そして、概括的にみる場合には生産財と重化学工業、消費財産業と軽工業を同義語のように用いている場合が多いようであります。ということは、理論的にはともかく、統計操作上現実には同様の内容を含ませるからであります。

ところが、統計上の産業分類の基準は以上のような構造理論より出発しているのではなく、むしろ、原料あるいは製品の類似性によつて区分した場合と、製造工程の類似性によつて区分した場合があり、また歴史的にも変化がみられるわけであります。さらに、各事業所において、いくつかの産業分類にまたがるような業務を行なっている場合には、そのうち最も多く占める部門に分類せざるを得ません。むしろ、分類を細分化すればするほど化学工業や機械工業などにおいては、かえつて問題を生じてまいります。そしてまた、分類基準自体国際的にも多くの相異点を含んでおります。

したがって、統計上の産業分類を生産財産業、あるいは消費財産業に分類して構造理論の分析に役立たせようとする場合、その方法は必ずしも一定しておりません。たとえば、分類の不明確な産業を除外して一応妥当と思

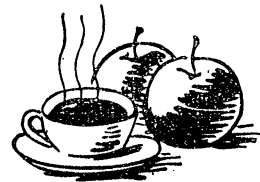
われる産業をとりあげる方法。ホフマンの産業分類また軽工業に紡織・食料を、重工業として金属・機械をとりあげてその比率をみるもの（国際労働機関等）がその例であります。

しかし、当面の工業統計だけについてみましても、その中分類による全部門を生産財あるいは重化学工業の要素をもつものと、消費財産業あるいは軽工業の要素をもつものに二分するとすれば、どこに境界を引くべきか必ずしも明白ではありません。たとえば化学にしましてもそれを小分類で眺めた場合後者に属すると思われる産業もあり、また窯業・土石製品製造業等は所属部門のあいまいな産業であることも注目すべきことでありましよう。

現行の工業統計における産業分類は、昭和23年以降21産業に分類し、この場合、鉄鋼業・非鉄金属製造業・金属製品製造業（以上金属工業）、機械製造業、電気機械製造業、輸送機械製造業、計量器・測定器・測量機械・医療機械・理化学機械・光学機械・時計製造業（精密機械製造業）（以上機械工業）、化学工業、石油、石炭製品製造業（以上化学工業）の各業種を生産財産業あるいは重化学工業の内容として用いるのが普通とされております。

しかし、国民所得倍増計画では精密機械製造業を軽工業に含めている例もあります。

以上のような工業統計の「しくみ」観のなかに、工業発展の理論をやどす足がかりを推察出来るわけで、こうした観点から冒頭に触れましたように産業の構造的展開のしくみを反映するとともに、産業化の発展の段階を示す一つの指標とされるようになっております。）



# 「昭和39年」農業基本調査結果(2)

経営耕地面積広狭別農業事業体数(市町村別)

(単位戸)

	総数	5畝~1反	1反~3反	3反~5反	5反~7反	7反~1町	1町~ 1.2町	1.2町~ 1.5町	1.5町~ 2町	2町~ 3町	3町 以上	事業所
合計	204,307	3,598	23,535	24,804	22,942	33,551	22,280	29,473	29,984	12,996	961	183
市計	54,142	1,363	8,445	7,821	6,370	8,380	5,042	6,681	6,845	2,971	184	40
水戸市	6,587	211	984	1,015	804	1,022	632	760	820	308	27	4
日立市	4,062	257	1,361	916	517	525	224	164	76	20	1	1
土浦市	3,482	49	372	420	389	520	418	547	523	224	20	—
古河市	891	25	155	126	118	152	81	95	112	27	—	—
石岡市	2,682	41	273	292	247	392	262	400	548	206	18	3
下館市	4,404	54	396	438	392	572	391	619	839	656	41	6
結城市	3,386	30	262	307	291	513	349	542	635	414	40	3
竜ヶ崎市	3,272	47	437	391	299	398	265	414	653	337	21	10
那珂湊市	2,273	145	918	441	223	168	97	104	112	59	6	—
下妻市	3,293	83	331	327	291	485	324	603	619	223	7	—
水海道市	4,237	66	384	439	431	705	542	752	718	196	—	4
常陸 太田市	4,504	77	830	868	788	908	428	382	191	28	—	4
勝田市	2,907	60	290	395	357	525	296	464	389	129	2	—
高萩市	1,623	17	279	312	253	356	170	146	77	12	—	1
北茨城市	3,245	129	712	640	488	558	264	262	159	32	—	1
笠間市	3,294	72	461	494	482	581	299	427	374	100	1	3
東茨城郡	17,018	290	1,689	1,928	1,977	2,780	2,036	2,599	2,445	1,098	166	10
常澄村	1,390	13	135	137	134	169	148	202	271	165	15	1
茨城町	4,456	36	313	418	457	722	524	769	805	375	35	2
小川町	2,192	31	115	174	239	295	353	398	356	166	65	—
美野里町	2,157	17	123	162	206	324	250	401	420	213	41	—
内原村	1,715	24	164	214	205	269	200	288	246	99	4	2
常北町	1,635	31	215	245	224	328	189	229	151	22	—	1
桂村	1,458	36	218	245	218	298	196	164	77	4	—	2
御前山村	1,066	28	191	185	184	264	111	77	22	2	—	2
大洗町	949	74	215	148	110	111	65	71	97	52	6	—
西茨城郡	7,327	105	868	964	930	1,249	802	1,006	993	374	28	8
友部町	2,128	31	265	275	247	336	191	271	356	138	12	6
岩間町	1,718	23	162	198	220	330	221	251	215	83	13	2
七会村	576	8	73	73	74	127	75	91	51	3	1	—
岩瀬町	2,905	43	368	418	389	456	315	393	371	150	2	—
那珂郡	14,684	300	2,091	2,337	2,259	3,071	1,705	1,581	1,058	271	6	5
東海村	1,515	12	169	194	209	252	165	211	227	74	2	—
那珂町	4,649	113	482	620	568	890	600	660	539	170	4	3



[続]

	総数	5畝~1反	1反~3反	3反~5反	5反~7反	7反~1町	1町~ 1.2町	1.2町~ 1.5町	1.5町~ 2町	2町~3町	3町 以上	事業所
瓜連町	880	11	148	154	128	162	106	104	59	7	—	1
大宮町	3,575	41	446	561	582	886	469	838	186	16	—	—
山方町	1,805	41	398	378	350	371	140	105	21	1	—	—
美和村	1,048	50	236	229	194	216	84	27	10	2	—	—
緒川村	1,212	32	212	201	228	294	141	86	16	1	—	1
<b>久慈郡</b>	<b>9,279</b>	<b>178</b>	<b>1,417</b>	<b>1,749</b>	<b>1,651</b>	<b>2,209</b>	<b>1,034</b>	<b>718</b>	<b>289</b>	<b>26</b>	<b>—</b>	<b>8</b>
金砂郷村	2,350	29	250	375	420	597	299	258	108	11	—	3
水府村	1,627	45	278	355	359	404	118	57	10	—	—	1
里美村	1,014	26	170	210	200	221	104	63	18	1	—	1
大子町	4,288	78	719	809	672	987	513	340	153	14	—	3
<b>多賀郡</b>	<b>883</b>	<b>19</b>	<b>150</b>	<b>156</b>	<b>154</b>	<b>157</b>	<b>93</b>	<b>97</b>	<b>46</b>	<b>9</b>	<b>—</b>	<b>2</b>
十王町	883	19	150	156	154	157	93	97	46	9	—	2
<b>鹿島郡</b>	<b>14,234</b>	<b>119</b>	<b>1,020</b>	<b>1,260</b>	<b>1,240</b>	<b>2,046</b>	<b>1,563</b>	<b>2,425</b>	<b>3,007</b>	<b>1,458</b>	<b>82</b>	<b>14</b>
旭村	1,751	14	72	125	131	226	168	260	420	309	26	—
銚田町	3,694	23	252	282	255	517	416	647	842	438	22	—
大洋村	1,525	10	119	125	131	220	140	269	363	147	1	—
大野村	1,563	22	135	185	159	250	231	292	220	57	3	9
鹿島町	1,966	40	200	236	246	296	212	335	321	73	3	4
神栖村	2,245	8	156	213	200	368	263	392	455	175	14	1
波崎町	1,490	2	86	94	118	169	133	230	386	259	13	—
<b>行方郡</b>	<b>9,197</b>	<b>80</b>	<b>835</b>	<b>965</b>	<b>877</b>	<b>1,433</b>	<b>1,028</b>	<b>1,566</b>	<b>1,650</b>	<b>689</b>	<b>53</b>	<b>21</b>
麻生町	2,666	24	284	289	286	424	299	422	462	155	9	12
牛堀町	736	6	64	77	72	153	100	137	113	14	—	—
潮来町	1,785	9	176	218	191	298	237	303	263	87	3	—
北浦村	1,866	14	115	153	122	218	154	370	420	265	33	2
玉造町	2,144	27	196	228	206	340	238	334	392	168	8	7
<b>稲敷郡</b>	<b>15,095</b>	<b>173</b>	<b>1,274</b>	<b>1,381</b>	<b>1,255</b>	<b>1,956</b>	<b>1,498</b>	<b>2,375</b>	<b>3,340</b>	<b>1,678</b>	<b>120</b>	<b>45</b>
江戸崎町	1,743	15	157	164	140	243	152	272	461	132	3	4
美浦村	1,405	28	160	132	133	246	157	224	233	84	—	8
阿見町	2,445	17	170	221	190	377	326	498	479	158	5	4
牛久町	1,869	12	145	183	170	239	202	336	440	132	7	3
茎崎村	885	13	60	67	67	96	88	146	224	116	8	—
新利根村	1,426	14	145	139	134	168	135	220	279	171	18	3
河内村	1,942	35	194	172	134	198	142	222	411	404	22	8
桜川村	1,283	31	118	148	120	179	157	203	247	78	2	—
東村	2,097	8	125	155	167	210	139	254	566	403	55	15

[統]

	総数	5畝~1反	1反~3反	3反~5反	5反~7反	7反~1町	1町~ 1.2町	1.2町~ 1.5町	1.5町~ 2町	2町~3町	3町 以上	事業所
<b>新治郡</b>	<b>12,585</b>	<b>155</b>	<b>1,136</b>	<b>1,213</b>	<b>1,276</b>	<b>2,010</b>	<b>1,443</b>	<b>2,168</b>	<b>2,114</b>	<b>931</b>	<b>133</b>	<b>6</b>
出島村	3,036	40	306	322	335	463	259	453	533	275	45	5
玉里村	710	3	65	78	85	128	98	120	107	26	—	—
八郷町	4,433	55	411	435	459	787	571	780	648	256	31	—
千代田村	1,663	16	110	136	154	238	202	277	298	190	42	—
新治村	1,292	19	111	116	100	177	144	246	268	104	7	—
桜村	1,451	22	133	126	143	217	169	292	260	80	8	1
<b>筑波郡</b>	<b>12,748</b>	<b>254</b>	<b>1,116</b>	<b>1,207</b>	<b>1,150</b>	<b>1,888</b>	<b>1,481</b>	<b>2,180</b>	<b>2,322</b>	<b>1,077</b>	<b>63</b>	<b>10</b>
谷田部町	2,944	36	227	251	263	420	359	547	592	228	17	4
伊奈村	1,781	26	122	144	121	139	137	258	423	379	28	4
谷和原村	1,560	40	123	122	121	185	126	243	334	255	11	—
豊里町	1,614	17	156	164	151	269	188	301	270	93	4	1
筑波町	3,220	91	331	364	354	621	478	528	396	55	1	1
大穂町	1,629	44	157	162	140	254	193	303	307	67	2	—
<b>真壁郡</b>	<b>9,710</b>	<b>129</b>	<b>983</b>	<b>1,075</b>	<b>1,019</b>	<b>1,549</b>	<b>1,050</b>	<b>1,470</b>	<b>1,611</b>	<b>754</b>	<b>64</b>	<b>6</b>
関城町	1,926	30	148	190	192	295	221	317	374	154	5	—
明野町	2,467	28	245	237	249	419	286	413	422	160	8	—
真壁町	2,295	33	300	349	259	369	239	327	293	119	2	5
大和村	1,126	8	116	130	116	174	115	169	192	89	17	—
協和村	1,896	30	174	169	203	292	189	244	330	232	32	1
<b>結城郡</b>	<b>6,934</b>	<b>126</b>	<b>674</b>	<b>708</b>	<b>701</b>	<b>1,177</b>	<b>881</b>	<b>1,169</b>	<b>1,097</b>	<b>391</b>	<b>8</b>	<b>2</b>
八千代村	3,421	40	285	325	363	617	466	600	532	187	6	—
千代川村	1,170	34	130	138	118	197	138	174	187	54	—	—
石下町	2,343	52	259	245	220	363	277	395	378	150	2	2
<b>猿島郡</b>	<b>14,837</b>	<b>156</b>	<b>1,135</b>	<b>1,384</b>	<b>1,585</b>	<b>2,903</b>	<b>2,089</b>	<b>2,637</b>	<b>2,214</b>	<b>704</b>	<b>25</b>	<b>5</b>
総和村	2,540	33	164	186	257	422	322	439	497	214	6	—
五霞村	1,175	11	78	134	146	195	136	165	196	110	4	—
三和村	2,443	18	193	210	213	385	306	424	483	199	12	—
猿島町	1,874	12	135	215	247	434	268	303	213	47	—	—
岩井町	4,359	65	357	396	459	947	700	840	511	81	—	3
境町	2,446	17	208	243	263	520	357	466	314	53	3	2
<b>北相馬郡</b>	<b>5,634</b>	<b>151</b>	<b>702</b>	<b>656</b>	<b>498</b>	<b>743</b>	<b>535</b>	<b>801</b>	<b>953</b>	<b>565</b>	<b>29</b>	<b>1</b>
守谷町	1,412	34	155	174	147	249	187	278	160	26	2	—
取手町	1,371	65	196	145	136	192	146	178	229	83	—	1
藤代町	1,576	29	181	179	123	149	116	172	332	277	18	—
利根町	1,275	23	170	158	92	153	86	173	232	179	9	—

專 業 兼 業

	總 数	專 業 兼 業 別				總 数	專 業 農 家	
		專業農家	兼 業 農 家		總 数			
			第 一 種 兼 業	第 二 種 兼 業				
県 計	204, 124	95, 778	108, 346	53, 616	54, 730			
市 計	54, 102	19, 822	34, 280	14, 321	19, 959			
水戸市	6, 583	2, 246	4, 337	1, 622	2, 715	瓜連町	879	260
日立市	4, 061	659	3, 402	871	2, 531	大宮町	3, 575	1, 233
土浦市	3, 482	1, 676	1, 806	774	1, 032	山方町	1, 805	684
古河市	891	296	595	276	319	美和村	1, 048	264
石岡市	2, 679	1, 168	1, 511	815	696	緒川村	1, 211	355
下館市	4, 398	2, 027	2, 371	1, 324	1, 047	久慈郡	9, 271	3, 320
結城市	3, 383	1, 999	1, 384	787	597	金砂郷村	2, 347	855
竜ヶ崎市	3, 262	1, 257	2, 005	954	1, 051	水府村	1, 626	586
那珂湊市	2, 273	422	1, 851	210	1, 641	里美村	1, 013	235
下妻市	3, 293	1, 804	1, 489	732	757	大子町	4, 285	1, 644
水海道市	4, 233	2, 013	2, 220	1, 242	978	多賀郡	881	214
常陸太田市	4, 500	965	3, 535	1, 392	2, 143	十王町	881	214
勝田市	2, 907	1, 203	1, 704	839	865	鹿島郡	14, 220	8, 856
高萩市	1, 622	311	1, 311	501	810	旭村	1, 751	1, 222
北茨城	3, 244	631	2, 613	1, 048	1, 565	鉾田町	3, 694	2, 423
笠間市	3, 291	1, 145	2, 146	934	1, 212	大田洋村	1, 525	1, 040
東茨城郡	17, 008	8, 759	8, 249	4, 787	3, 462	大野村	1, 554	709
常澄村	1, 389	463	926	569	357	鹿島郷村	1, 962	939
茨城町	4, 454	2, 534	1, 920	1, 156	764	神栖崎町	2, 244	1, 527
小川町	2, 192	1, 400	792	609	183	波崎町	1, 490	996
美野里町	2, 157	1, 325	832	551	281	行方郡	9, 176	5, 564
内原村	1, 713	662	1, 051	516	535	麻生町	2, 654	1, 386
常北町	1, 634	623	1, 011	530	481	牛堀町	736	438
桂村	1, 456	696	760	416	344	潮来町	1, 785	1, 181
御前山村	1, 064	623	441	198	243	北浦村	1, 864	1, 298
大洗町	949	433	516	242	274	玉造町	2, 137	1, 261
西茨城郡	7, 319	2, 738	4, 581	2, 235	2, 346	稲敷郡	5, 050	8, 945
友部町	2, 122	645	1, 477	707	770	江戸崎町	1, 739	1, 113
岩間町	1, 716	780	936	518	418	美浦村	1, 397	705
七岩会村	576	132	444	288	156	阿見町	2, 441	1, 381
岩瀬町	2, 905	1, 181	1, 724	722	1, 002	牛久崎村	1, 866	1, 041
那珂郡	14, 679	5, 085	9, 594	4, 607	4, 987	新利根村	885	499
東海村	1, 515	473	1, 042	496	546	利根内村	1, 423	800
那珂町	4, 646	1, 816	2, 830	1, 138	1, 692	河内村	1, 934	1, 017
						東河村	1, 283	920
						東河村	2, 082	1, 469

別 農 家 数 (市町村別)

(単位戸)

業 兼 業 別				総 数	専 業 兼 業 別			
総 数	第 一 種 業	第 二 種 業			専業農家	兼 業 別		
						総 数	第 一 種 業	第 二 種 業
619	255	364	新 治 郡	12,579	6,673	5,906	3,384	2,522
2,342	1,206	1,136						
1,121	577	544	出 島 村	3,031	1,512	1,519	794	725
784	464	320	玉 里 村	710	307	403	193	210
856	471	385	八 郷 町	4,433	2,358	2,075	1,278	797
			千 代 田 村	1,663	873	790	499	291
5,951	3,198	2,753	新 治 村	1,292	800	492	270	222
1,492	858	634	桜 村	1,450	823	627	350	277
1,040	565	475	筑 波 郡	12,738	7,281	5,457	3,130	2,327
778	355	423						
2,641	1,420	1,221	谷 田 部 町	2,940	1,492	1,448	921	527
			伊 奈 村	1,777	892	885	482	403
667	303	364	谷 和 原 村	1,560	637	923	541	382
			豊 里 町	1,613	1,094	519	286	233
667	303	364	筑 波 町	3,219	1,985	1,234	683	551
5,364	2,831	2,533	大 穂 町	1,629	1,181	448	217	231
			真 壁 郡	9,704	5,123	4,581	2,292	2,289
529	240	289						
1,271	689	582	閑 城 町	1,926	1,090	836	471	365
485	219	266	明 野 町	2,467	1,140	1,327	635	692
845	506	339	真 壁 町	2,290	1,063	1,227	582	645
1,023	502	521	大 和 村	1,126	704	422	186	236
717	435	282	協 和 村	1,895	1,126	769	418	351
494	240	254						
3,612	1,657	1,955	結 城 郡	6,932	3,999	2,933	1,314	1,619
			八 千 代 村	3,421	2,193	1,228	538	690
1,268	632	636	千 代 川 村	1,170	466	704	309	395
298	143	155	石 下 町	2,341	1,340	1,001	467	534
604	318	286						
566	304	262	猿 島 郡	14,832	7,708	7,124	4,108	3,016
876	260	616						
			総 和 村	2,540	1,295	1,245	735	510
6,105	3,267	2,838	五 霞 村	1,175	178	997	676	321
			三 和 村	2,443	992	1,451	819	632
626	316	310	猿 島 町	1,874	1,162	712	344	368
692	360	332	岩 井 町	4,356	2,498	1,858	1,082	776
1,060	576	484	境 町	2,444	1,583	861	452	409
825	417	408						
386	226	160	北 相 馬 郡	5,633	1,691	3,942	2,182	1,760
623	316	307	守 谷 町	1,412	521	891	468	423
917	476	441	取 手 町	1,370	512	858	372	486
363	200	163	藤 代 町	1,576	254	1,322	859	463
613	380	233	利 根 町	1,275	404	871	483	388

經 營 耕

		田		畑		樹 園					
		農家数	面 積	農家数	面 積	桑 園		茶 園		果 樹 園	
						農家数	面 積	農家数	面 積	農家数	面 積
県	計	184,984	92,644.93	195,365	102,386.32	14,668	3,661.99	12,020	958.78	14,046	4,029.63
市	計	48,243	23,978.06	50,938	22,822.02	4,295	1,122.12	1,041	60.39	3,364	822.23
水戸市		5,342	1,810.08	6,206	3,786.10	141	29.14	62	7.99	227	61.11
日立市		2,902	888.29	3,649	1,129.75	56	8.34	49	1.06	80	8.82
土浦市		3,328	1,726.61	3,240	1,515.91	381	86.74	102	10.28	781	201.01
古河市		752	231.12	858	419.33	12	2.70	53	7.33	15	2.48
石岡市		2,414	1,203.87	2,555	1,368.07	280	55.82	143	6.42	620	238.18
下館市		4,218	3,421.26	4,179	1,693.78	254	56.36	60	1.84	360	79.88
結城市		3,106	1,356.50	3,328	2,282.25	1,215	409.18	151	10.02	113	23.83
竜ヶ崎	市	3,145	2,389.73	2,957	1,145.57	14	3.36	19	0.87	52	13.66
那珂湊	市	1,191	304.00	2,169	892.00	—	—	—	—	7	1.00
下妻	市	3,114	1,706.73	3,178	1,580.76	674	186.23	48	4.62	415	93.40
水海道	市	3,981	2,225.00	4,154	1,918.05	744	177.67	167	6.13	133	22.42
常陸太田	市	4,409	1,991.67	4,011	1,080.32	32	3.45	17	0.35	321	32.67
勝田	市	2,626	828.48	2,832	1,969.22	7	0.57	31	0.47	30	12.34
高萩	市	1,581	788.87	1,490	366.72	11	0.56	48	0.52	49	4.99
北茨城	市	2,982	1,526.72	2,983	570.21	35	1.65	29	0.60	42	3.15
笠間	市	3,152	1,579.13	3,149	1,103.98	439	100.35	62	1.89	119	23.29
東茨城	郡	14,839	6,126.65	16,397	10,400.17	1,182	245.00	692	33.07	1,481	439.81
常澄村		1,354	987.51	1,339	640.60	—	—	19	0.20	28	2.44
茨城町		3,876	1,593.00	4,312	3,096.92	462	105.11	105	9.07	317	118.26
小川町		1,657	663.73	2,096	1,729.53	191	30.41	207	6.09	213	26.46
美野里町		1,938	773.93	2,086	1,548.44	236	47.06	85	5.96	666	226.28
内原村		1,525	677.51	1,670	986.90	198	44.36	25	3.05	146	53.96
常北町		1,465	497.46	1,603	830.99	33	7.23	191	7.04	45	5.15
桂山村		1,374	362.41	1,419	706.43	26	4.34	47	1.13	47	4.88
御前山村		866	209.71	1,045	477.27	36	6.49	5	0.23	17	2.27
大洗町		784	361.39	827	383.09	—	—	8	0.30	2	0.11
西茨城	郡	6,764	3,186.94	7,043	3,298.75	582	143.52	481	122.18	706	263.86
友部町		1,857	820.98	2,074	1,081.80	59	0.77	416	120.71	237	81.08
岩間町		1,546	628.30	1,655	749.14	468	131.46	31	0.88	417	175.32
七会村		534	268.94	560	235.76	4	0.89	—	—	21	3.17
岩間町		2,827	1,468.72	2,754	1,232.05	51	10.40	34	0.59	31	4.29
那珂郡		13,156	4,255.52	14,181	7,299.46	469	88.35	506	9.31	475	73.29
東海村		1,369	442.90	1,470	1,003.20	4	0.45	5	0.21	27	9.73
那珂町		4,280	1,437.55	4,577	2,905.41	59	8.65	101	2.16	141	30.71

地 面 積 (市町村別)

(単位戸, ヘクタール)

地				耕地の合計		採草地		牧草地		二毛作を行った 面 積	
その他の樹園地		樹園地の計		農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
農家数	面積	農家数	面積								
4,733	712.45	40,428	9,362.85	204,307	204,394.21	6,827	2,669.57	2,714	670.67	17,169	3,872.19
888	161.33	8,631	2,166.07	54,142	48,966.17	861	227.39	452	121.12	6,794	1,747.88
71	14.86	505	113.10	6,587	5,709.30	149	60.74	50	16.93	12	3.02
56	10.72	240	28.94	4,062	2,046.98	52	12.78	20	2.87	223	25.30
255	45.37	1,148	343.40	3,482	3,585.92	65	22.72	23	7.43	49	20.17
15	2.85	95	15.36	891	665.81	1	0.12	2	0.73	3	0.62
188	47.47	1,010	347.89	2,682	2,919.83	17	8.85	52	15.43	1	0.09
38	4.99	670	143.07	4,404	5,258.11	10	3.04	15	3.86	2,107	707.63
59	10.16	1,313	453.19	3,386	4,091.94	11	2.49	4	0.58	1,648	448.17
19	3.28	93	21.17	3,272	3,556.47	24	11.25	11	4.97	5	0.53
—	—	7	1.00	2,273	1,197.00	—	—	—	—	—	—
38	5.41	1,175	289.66	3,293	3,577.15	7	2.50	16	4.77	884	274.67
33	3.02	1,021	209.24	4,237	4,352.29	40	6.13	25	4.63	409	90.38
32	4.05	402	40.52	4,504	3,112.51	164	17.43	10	0.84	327	44.10
6	0.88	74	14.26	2,907	2,811.96	63	10.40	23	8.28	—	—
32	3.19	119	9.26	1,623	1,164.85	66	13.47	90	19.59	244	23.90
23	1.91	117	7.31	3,245	2,104.24	107	31.19	85	24.16	510	56.07
23	3.17	642	128.70	3,294	2,811.81	85	24.28	26	6.05	372	53.23
475	79.75	3,438	797.63	17,018	17,324.54	860	514.11	375	88.34	176	26.44
32	2.66	79	5.30	1,390	1,633.41	2	0.44	2	0.12	32	7.75
76	18.18	792	251.12	4,456	4,941.04	221	164.42	105	26.84	13	2.02
136	17.28	747	80.24	2,192	2,473.50	295	234.89	117	20.53	4	0.35
147	28.34	958	307.64	2,157	2,630.01	130	61.24	79	20.60	1	0.33
44	9.46	394	110.83	1,715	1,775.24	32	11.17	13	4.98	21	3.07
20	1.60	264	21.02	1,635	1,349.56	59	17.85	26	6.14	41	5.97
12	1.01	132	11.36	1,458	1,080.20	49	10.13	25	7.57	1	0.01
7	0.67	61	9.66	1,066	696.64	72	13.97	7	1.54	60	6.84
1	0.05	11	0.46	949	744.94	—	—	1	0.02	3	0.10
310	62.39	1,940	591.95	7,327	7,077.64	87	35.51	187	47.87	620	144.28
102	26.12	708	228.68	2,128	2,131.46	25	4.51	73	21.48	26	2.82
142	31.44	1,053	339.10	1,718	1,716.54	51	25.41	84	20.76	30	5.34
4	0.32	29	4.38	576	509.08	4	1.32	19	2.65	62	5.91
62	4.51	150	19.79	2,905	2,720.56	7	4.27	11	2.98	502	130.21
187	20.22	1,502	191.17	14,684	11,746.15	1,338	332.76	242	40.96	754	86.61
16	3.75	51	14.14	1,515	1,460.24	8	0.87	12	1.54	1	0.23
60	8.30	335	49.82	4,649	4,392.78	56	8.16	42	6.85	9	1.94

[続]

	田		畑		樹				園	
	農家数	面積	農家数	面積	桑園		茶園		果樹園	
					農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
瓜連町	843	334.08	831	354.03	25	4.45	8	0.22	16	2.11
大宮町	3,491	1,204.12	3,520	1,472.25	266	55.22	34	0.86	46	3.87
山方町	1,401	389.43	1,757	650.99	95	16.09	24	0.95	26	2.59
美和村	657	142.40	839	441.83	9	0.91	298	4.44	93	11.38
緒川村	1,115	305.04	1,187	471.75	11	2.58	36	0.47	126	12.90
久慈郡	8,167	3,146.08	9,106	3,237.06	218	20.50	1,054	66.07	342	37.83
金砂郷村	2,259	986.23	2,297	762.37	15	2.22	6	0.23	74	7.36
水府村	1,432	334.57	1,611	617.71	28	2.65	43	0.46	20	1.48
里美村	973	412.17	983	233.59	51	4.64	31	0.92	23	1.92
大子町	3,503	1,413.11	4,215	1,623.39	124	10.99	974	64.46	225	27.07
多賀郡	855	412.94	807	255.96	—	—	14	2.32	17	3.71
十王町	855	412.94	807	255.96	—	—	14	2.32	17	3.71
鹿島郡	12,229	5,563.63	13,809	10,962.34	343	66.06	259	15.46	452	100.26
旭村	1,327	341.59	1,649	2,059.39	21	2.03	48	7.16	41	6.87
鉾田町	2,869	1,077.77	3,565	3,422.40	146	32.82	100	1.84	69	28.01
大野村	1,377	483.15	1,486	1,021.84	35	5.48	5	0.11	1	0.03
大野村	1,490	621.31	1,503	930.13	71	12.80	46	0.76	6	0.53
鹿島町	1,778	986.90	1,917	919.25	56	10.46	44	1.84	15	1.41
神栖村	2,030	1,280.16	2,216	1,229.59	14	2.47	4	0.79	81	12.05
波崎町	1,358	772.75	1,473	1,189.74	—	—	12	2.96	239	51.36
行方郡	8,512	5,380.11	8,396	4,361.33	634	139.32	238	35.94	192	27.30
麻生町	2,532	1,501.93	2,505	1,213.00	220	42.93	95	1.79	44	2.21
牛堀町	698	491.90	697	913.55	126	32.56	2	0.02	10	0.99
潮来町	1,760	1,416.05	1,475	339.21	24	4.31	58	14.17	13	1.20
北浦村	1,622	854.51	1,815	1,520.83	198	41.66	36	4.79	40	5.24
玉造町	1,900	1,115.72	1,904	1,094.74	66	17.86	47	15.17	85	17.66
稲敷郡	14,105	11,210.60	13,968	6,507.06	965	273.80	371	14.35	480	121.46
江戸崎町	1,664	1,120.14	1,677	810.24	244	74.31	84	1.65	37	5.45
美浦村	1,372	855.52	1,350	583.26	201	55.94	20	0.31	18	3.14
阿見町	2,013	888.81	2,382	1,775.76	150	53.07	72	4.58	137	29.37
牛久崎村	1,580	702.07	1,832	1,364.49	31	5.15	109	3.40	217	61.75
荃崎村	779	431.55	870	675.49	9	1.96	67	4.05	47	19.60
新利根村	1,403	1,343.19	1,290	314.11	39	7.71	8	0.14	1	0.30
河内村	1,919	2,169.85	1,642	376.85	—	—	—	—	—	—
桜川村	1,283	929.20	1,258	355.78	249	69.91	9	0.16	21	1.61
東村	2,092	2,770.27	1,667	251.08	42	5.75	2	0.06	2	0.24

[続]

地				耕地の合計		採草地		牧草地		二毛作を行つた面積	
その他の樹園地		樹園地の計		農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
農家数	面積	農家数	面積								
4	0.52	53	7.30	880	695.41	—	—	2	0.26	2	0.15
30	1.90	376	61.85	3,575	2,738.22	146	43.06	71	10.47	379	55.07
47	3.20	192	22.83	1,805	1,063.25	438	131.20	81	17.39	74	9.57
23	2.19	322	18.92	1,048	603.15	342	72.74	22	2.63	148	10.42
7	0.36	173	16.31	1,212	793.10	348	76.73	12	1.82	141	9.23
<b>410</b>	<b>18.30</b>	<b>1,619</b>	<b>142.70</b>	<b>9,279</b>	<b>6,525.84</b>	<b>1,671</b>	<b>648.82</b>	<b>522</b>	<b>95.82</b>	<b>649</b>	<b>58.68</b>
9	0.55	104	10.36	2,350	1,758.96	185	17.26	95	7.05	67	8.20
11	1.04	97	5.63	1,627	957.91	130	27.80	64	8.11	126	12.44
12	0.94	117	8.42	1,014	654.18	27	12.28	56	24.54	—	—
378	15.77	1,301	118.29	4,288	3,154.79	1,329	591.48	307	56.12	456	38.04
<b>11</b>	<b>1.48</b>	<b>42</b>	<b>7.51</b>	<b>883</b>	<b>676.41</b>	<b>10</b>	<b>2.44</b>	<b>26</b>	<b>6.34</b>	<b>23</b>	<b>3.04</b>
11	1.48	42	7.51	883	676.41	10	2.44	26	6.34	23	3.04
<b>149</b>	<b>27.49</b>	<b>1,162</b>	<b>209.27</b>	<b>14,234</b>	<b>16,735.24</b>	<b>598</b>	<b>365.02</b>	<b>98</b>	<b>29.84</b>	<b>8</b>	<b>0.50</b>
12	2.03	122	18.09	1,751	2,419.07	132	106.33	19	5.91	—	—
27	5.22	323	67.89	3,694	4,568.06	393	208.82	43	9.91	5	0.43
2	1.74	42	7.36	1,525	1,702.35	59	44.88	32	11.87	—	—
1	0.05	124	14.14	1,563	1,565.58	—	—	—	—	—	—
16	5.88	123	19.59	1,966	1,925.74	—	—	—	—	3	0.07
6	0.61	105	15.92	2,245	2,525.67	3	0.70	2	1.15	—	—
85	11.96	323	66.28	1,490	2,028.77	11	4.29	2	1.00	—	—
<b>52</b>	<b>7.18</b>	<b>1,051</b>	<b>209.74</b>	<b>9,197</b>	<b>9,951.18</b>	<b>205</b>	<b>88.04</b>	<b>51</b>	<b>15.09</b>	<b>250</b>	<b>38.03</b>
15	0.60	331	47.53	2,666	2,762.46	—	—	13	1.85	133	16.53
4	0.33	140	33.90	736	719.35	3	0.56	—	—	17	1.55
3	0.30	98	19.98	1,785	1,775.24	—	—	2	1.53	—	—
19	4.19	273	55.88	1,866	2,431.22	172	82.69	28	7.94	95	19.09
11	1.76	209	52.45	2,144	2,262.91	30	4.79	8	3.77	5	0.86
<b>161</b>	<b>32.50</b>	<b>1,792</b>	<b>442.11</b>	<b>15,095</b>	<b>18,159.77</b>	<b>374</b>	<b>147.97</b>	<b>108</b>	<b>31.79</b>	<b>187</b>	<b>34.40</b>
11	1.01	310	82.42	1,743	2,012.80	39	7.34	23	12.58	32	4.93
6	0.33	221	59.72	1,405	1,498.50	11	0.94	23	5.22	80	13.48
66	16.06	391	103.08	2,445	2,767.65	3	0.50	15	3.56	—	—
58	12.30	354	82.60	1,869	2,149.16	15	3.67	23	4.43	—	—
9	1.67	132	27.28	885	1,134.32	65	52.96	9	4.22	—	—
1	0.03	49	8.18	1,426	1,665.48	1	0.06	1	0.09	12	2.33
—	—	—	—	1,942	2,546.70	57	16.75	8	1.13	29	4.41
10	1.10	289	72.78	1,283	1,357.76	—	—	—	—	—	—
—	—	46	6.05	2,097	3,027.40	183	65.75	6	0.56	34	9.25



[統]

	田		畑		樹				園	
	農家数	面積	農家数	面積	桑園		茶園		果樹	園
					農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
<b>新 治 郡</b>	<b>11,888</b>	<b>6,245.47</b>	<b>12,055</b>	<b>5,529.58</b>	<b>2,583</b>	<b>627.46</b>	<b>577</b>	<b>14.58</b>	<b>3,911</b>	<b>1,551.34</b>
出島村	2,910	1,481.60	2,864	1,272.51	722	184.94	241	3.79	861	377.49
玉里村	677	385.94	686	275.80	65	11.56	29	1.22	134	32.97
八郷町	4,198	2,239.16	4,300	2,013.09	745	147.91	141	4.37	1,345	428.42
千代田村	1,566	790.08	1,555	654.63	326	83.71	83	2.62	955	500.31
新治村	1,195	713.19	1,230	546.06	481	133.34	29	0.72	326	115.10
桜村	1,342	635.50	1,420	767.49	244	66.00	54	1.86	290	97.05
<b>筑 波 郡</b>	<b>11,914</b>	<b>6,512.34</b>	<b>12,435</b>	<b>7,000.58</b>	<b>1,195</b>	<b>334.64</b>	<b>358</b>	<b>25.47</b>	<b>572</b>	<b>178.72</b>
谷田部町	2,674	1,190.20	2,894	2,012.86	257	53.69	112	10.30	232	89.17
伊奈村	1,690	1,617.90	1,696	855.60	17	2.40	61	1.20	23	6.00
谷和原村	1,490	1,147.53	1,498	786.33	78	25.84	8	0.21	77	37.44
豊里町	1,413	414.63	1,605	1,190.28	225	50.24	52	3.65	80	22.60
筑波町	3,172	1,646.49	3,148	1,078.33	409	157.20	73	6.58	126	14.26
大穂町	1,475	495.59	1,594	1,077.18	209	45.27	52	3.53	34	9.25
<b>真 壁 郡</b>	<b>9,293</b>	<b>4,782.95</b>	<b>9,451</b>	<b>5,231.34</b>	<b>537</b>	<b>154.36</b>	<b>474</b>	<b>11.36</b>	<b>993</b>	<b>222.57</b>
関城町	1,781	865.37	1,893	1,031.43	254	96.79	136	3.44	656	159.64
明野町	2,392	1,222.13	2,444	1,380.42	122	27.97	72	2.56	155	33.14
真壁町	2,142	1,081.88	2,128	1,023.97	112	22.27	40	1.79	96	16.38
大和村	1,085	558.08	1,090	662.97	26	4.69	206	3.21	43	8.37
協和村	1,893	1,055.49	1,896	1,132.55	23	2.64	20	0.36	43	5.04
<b>結 城 郡</b>	<b>6,416</b>	<b>2,879.50</b>	<b>6,824</b>	<b>3,784.26</b>	<b>1,163</b>	<b>311.38</b>	<b>505</b>	<b>28.85</b>	<b>368</b>	<b>65.55</b>
八千代村	3,128	1,216.81	3,392	2,174.06	255	60.53	382	20.60	300	53.61
千代川村	1,082	500.39	1,149	583.31	215	60.85	11	1.84	18	1.16
石下町	2,206	1,162.30	2,283	1,026.89	693	190.00	112	6.41	50	10.78
<b>猿 島 郡</b>	<b>13,271</b>	<b>4,972.10</b>	<b>14,581</b>	<b>9,741.24</b>	<b>477</b>	<b>130.59</b>	<b>5,438</b>	<b>518.00</b>	<b>614</b>	<b>111.84</b>
総和村	2,319	822.51	2,518	1,913.61	173	57.09	902	50.89	93	18.39
五霞村	1,008	555.75	1,169	709.53	58	15.10	119	11.48	25	3.63
三和村	2,135	759.98	2,402	1,829.83	120	30.24	1,292	158.27	160	30.22
猿島町	1,598	570.21	1,836	1,132.94	49	12.34	887	65.15	84	13.92
岩井町	3,993	1,538.03	4,251	2,630.17	21	3.68	1,148	58.14	121	22.73
境町	2,218	725.62	2,405	1,525.16	56	12.14	1,090	174.07	131	22.95
<b>北 相 馬 郡</b>	<b>5,332</b>	<b>3,992.04</b>	<b>5,374</b>	<b>1,955.17</b>	<b>25</b>	<b>4.89</b>	<b>12</b>	<b>1.43</b>	<b>79</b>	<b>9.86</b>
守谷町	1,271	509.52	1,391	750.12	16	3.80	10	1.29	27	4.52
取手町	1,248	814.88	1,311	489.05	—	—	1	0.12	27	3.23
藤代町	1,555	1,529.74	1,482	413.92	7	0.57	—	—	4	0.45
利根町	1,258	1,137.90	1,190	302.08	2	0.52	1	0.02	21	1.66

[続]

地		樹園地の計		耕地の合計		採草地		牧草地		二毛作を行った面	
農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
922	174.02	6,785	2,367.40	12,585	14,142.45	71	38.98	199	46.22	837	126.24
400	51.42	1,592	617.64	3,036	3,371.75	9	3.40	86	19.74	22	7.02
42	6.38	193	52.13	710	713.87	11	8.27	29	5.58	8	0.96
245	48.70	2,476	629.40	4,433	4,881.65	15	17.39	26	9.19	665	98.27
148	48.50	1,229	635.14	1,663	2,079.85	10	1.71	15	2.28	—	—
39	9.17	761	258.33	1,292	1,517.58	12	4.19	22	3.74	133	18.39
48	9.85	534	174.76	1,451	1,577.75	14	4.02	21	5.69	9	1.60
203	37.51	2,021	576.34	12,748	14,089.26	155	42.19	121	23.64	1,800	396.79
88	18.23	584	171.39	2,944	3,374.45	52	25.01	57	14.70	4	1.40
9	1.10	110	10.70	1,781	2,484.20	19	1.80	6	1.90	634	144.50
15	3.64	178	67.13	1,560	2,000.99	23	11.09	16	2.72	215	62.54
7	0.92	364	77.41	1,614	1,682.32	2	0.14	2	0.55	6	1.27
50	6.18	459	184.22	3,220	2,909.04	58	3.85	33	2.34	928	183.81
34	7.44	326	65.49	1,629	1,638.26	1	0.30	7	1.43	13	3.27
157	12.74	1,904	401.03	9,710	10,415.32	197	90.33	181	87.03	2,963	697.01
81	6.22	957	266.09	1,926	2,162.89	8	1.09	4	0.91	806	222.40
23	1.13	335	64.80	2,467	2,667.35	58	12.16	101	72.59	306	37.45
11	1.48	259	41.92	2,295	2,147.77	66	70.45	11	1.80	820	167.68
22	2.26	247	18.53	1,126	1,239.58	17	5.48	10	1.18	339	61.38
20	1.65	106	9.69	1,896	2,197.73	48	1.15	55	10.55	692	208.10
56	6.55	1,981	412.33	6,934	7,076.09	46	7.67	20	4.34	862	205.72
38	4.79	903	139.53	3,421	3,530.40	16	4.96	6	1.82	574	139.78
—	—	244	63.85	1,170	1,147.55	—	—	—	—	—	—
18	1.76	834	208.95	2,343	2,398.14	30	2.71	14	2.52	288	65.94
678	61.48	6,386	821.91	14,837	15,535.25	59	15.23	104	25.69	904	235.47
306	27.98	1,124	154.35	2,540	2,890.47	20	4.71	12	3.64	4	0.81
18	1.56	195	31.77	1,175	1,297.05	3	0.17	4	1.06	597	190.73
169	17.46	1,451	236.19	2,443	2,826.00	—	—	—	—	241	34.61
43	3.01	1,063	94.42	1,874	1,797.57	15	3.19	10	2.46	1	0.12
54	3.66	1,343	88.21	4,359	4,256.41	15	6.36	18	7.00	—	—
88	7.81	1,210	216.97	2,446	2,467.75	6	0.80	60	11.53	61	9.20
74	9.51	174	25.69	5,634	5,972.90	295	113.11	28	6.58	342	71.10
42	7.04	84	16.65	1,412	1,276.29	228	91.13	21	4.77	—	—
11	1.12	39	4.47	1,371	1,308.40	40	16.06	5	1.44	54	9.10
3	0.35	14	1.37	1,576	1,945.03	5	0.70	1	0.20	265	58.26
18	1.00	37	3.20	1,275	1,443.18	22	5.22	1	0.17	23	3.74

# 昭和 38 年 本 県 の

本県の漁船の総勢力の全貌が、このほど県農林水産部水産施設課から発表されました。この統計は昭和38年12月31日

## 海 水 動 力 漁 船

別 船 年度型	総 計			OT ~ 4.9T			5 T ~ 9 T			10T ~ 14T			15T ~ 19T		
	N	G T	P S	N	G T	P S	N	G T	P S	N	G T	P S	N	G T	P S
昭和23 年 末	810	16,818.26	48,610	202	427.71	1,424	109	757.25	2,235	136N	2,125.07G	6,899P	S		
24	1,029	19,195.97	51,213	377	723.45	2,579	119	831.52	2,495	141	2,217.09		7,277		
25	1,134	19,640.30	53,660	506	847.71	3,183	104	713.23	2,147	141	2,192.04		7,342		
26	1,124	18,434.85	50,363	566	872.76	3,256	97	690.31	2,063	108	1,806.83		5,989		
27	1,130	18,147.46	48,634	600	901.90	3,415	86	593.97	1,835	45	533.70	1,884	45	820.38	2,775
28	1,174	17,652.91	49,580	681	987.92	3,783	78	542.36	1,627	34	412.03	1,470	45	810.54	2,775
29	1,181	18,856.98	52,757	735	1,009.36	3,935	56	391.66	1,202	32	398.31	1,340	44	794.68	2,760
30	1,215	20,528.93	58,058	775	1,039.83	4,157	53	368.52	1,143	38	471.80	1,630	38	693.03	2,360
31	1,365	21,988.17	63,452	920	1,018.43	4,140	48	341.40	1,167	38	474.61	1,625	41	741.14	2,505
32	1,528	21,693.34	63,193	1,090	1,208.31	5,102	49	366.73	1,171	36	451.55	1,670	42	758.27	2,450
33	1,621	22,754.28	68,361	1,175	1,413.42	5,952	42	329.99	1,229	49	617.19	2,340	40	733.85	2,475
34	1,739	23,591.79	74,110	1,284	1,581.02	6,928	40	319.62	1,257	57	722.71	2,840	43	798.67	2,750
35	1,735	25,171.66	79,832	1,306	1,743.54	7,857	33	265.72	1,145	54	682.67	2,895	38	698.08	2,545
36	1,813	26,225.74	86,665	1,365	1,880.51	8,935	32	258.07	1,160	56	703.94	3,185	27	500.66	1,990
37	1,877	28,682.06	99,559	1,390	1,994.95	10,537	37	301.51	1,372	58	751.45	3,405	37	681.47	2,735
38	1,986	33,982.72	119,519	1,474	2,202.61	12,197	35	286.13	1,457	68	895.31	3,995	24	436.72	1,915

## 海 水 動 力 漁 船 機

機 関 種 類 年度別	総 計				ジ ー ゼ ル			
	N	G T	P S	%	N	G T	P S	%
昭和23年 末	810	16,818.26	43,610	100	45	3,325.43	7,695	17.65
24	1,029	19,195.97	51,213	100	108	5,825.84	14,818	28.93
25	1,134	19,640.30	50,660	100	142	7,755.92	20,269	37.77
26	1,124	18,434.85	50,363	100	151	8,584.19	21,884	43.45
27	1,130	18,147.46	48,634	100	144	8,567.74	20,826	42.82
28	1,174	17,652.91	49,580	100	152	9,079.87	24,314	49.04
29	1,181	18,856.98	52,757	100	176	11,727.73	31,254	59.24
30	1,215	20,528.93	58,085	100	199	13,957.98	37,897	65.24
31	1,365	21,988.17	63,452	100	265	16,028.63	45,035	70.97
32	1,528	21,693.34	63,193	100	327	15,658.43	44,174	69.90
33	1,621	22,754.28	68,361	100	497	16,789.33	49,341	72.18
34	1,739	23,591.79	74,110	100	666	18,187.83	56,536	76.29
35	1,753	25,171.66	79,832	100	811	20,432.33	64,364	80.62
36	1,813	26,171.74	86,665	100	943	22,151.30	72,836	84.09
37	1,877	28,682.06	89,559	100	1,131	25,151.89	87,059	87.45
38	1,986	33,982.72	119,519	100	1,334	31,186.53	109,360	91.77

# 漁 船 勢 力

(昭和38年12月31日現在)

現在で調査したものです。

## 船 型 別 の 推 移

(N=隻数・GT=総トン数・PS=馬力数・T=トン数)

20T ~ 29T			30T ~ 49T			50T ~ 99T			100T ~ 199T			200T ~ 499T		
N	GT	PS	N	GT	PS	N	GT	RS	N	GT	PS	N	GT	PS
167	4,206.47	11,838	147	5,123.19	12,624	46	3,756.72	7,186	3	421.85	774	—	—	—
158	3,983.86	11,341	167	5,888.04	15,346	63	5,043.04	11,165	4	508.97	1,060	—	—	—
144	3,689.36	11,771	159	5,591.59	14,999	75	5,969.45	13,918	5	636.92	1,300	—	—	—
147	4,006.21	11,350	125	4,374.51	11,900	77	6,194.16	14,760	4	493.06	1,045	—	—	—
123	3,123.42	9,320	150	5,427.74	13,470	78	6,374.14	15,185	3	372.21	750	—	—	—
108	2,809.62	8,315	141	4,929.49	14,065	79	6,155.89	15,315	8	1,005.06	2,250	—	—	—
82	2,166.84	6,365	130	4,603.40	13,930	76	5,985.81	15,375	25	3,209.96	7,370	1	296.96	480
76	2,015.50	6,030	119	4,237.73	13,130	68	5,185.87	14,125	47	6,219.69	15,030	1	296.96	480
73	1,911.66	5,905	119	4,293.90	13,765	69	5,108.22	14,635	55	7,446.53	18,480	2	652.28	1,230
74	1,969.68	5,960	113	4,168.41	12,835	69	4,841.41	14,155	53	7,276.70	18,620	2	652.28	1,230
71	1,916.83	6,010	114	4,073.67	13,225	74	5,309.66	16,420	53	7,653.81	18,680	3	1,005.86	2,030
61	1,669.52	5,600	124	4,474.23	15,785	75	5,457.56	17,680	50	6,965.32	17,890	5	1,603.44	3,380
62	1,712.23	6,080	130	4,686.73	17,070	73	5,363.72	17,780	46	6,528.80	16,680	11	3,490.17	7,780
60	1,669.91	6,340	138	4,975.96	19,375	82	6,087.42	20,970	37	5,263.31	13,630	16	4,885.96	11,030
53	1,472.15	5,695	155	5,639.41	23,285	94	6,711.96	25,100	30	4,353.68	11,500	23	6,775.48	15,930
42	1,151.42	4,980	159	5,817.30	24,825	121	9,383.95	35,590	32	4,806.15	13,020	31	9,003.13	21,540

## 関 種 類 別 の 推 移

焼				電 気 点 火			
N	GT	PS	%	N	GT	PS	%
651	13,306.09	35,347	81.05	144	186.74	568	1.30
688	13,032.44	35,234	68.80	233	337.69	1,161	2.27
645	11,456.70	31,698	59.07	347	427.68	1,693	3.16
557	9,357.71	26,597	52.81	416	492.95	1,882	3.74
553	9,087.96	25,871	53.20	433	491.76	1,937	3.98
517	8,007.33	23,047	46.48	505	565.71	2,219	4.48
459	6,542.18	19,110	36.22	546	587.07	2,393	4.54
414	5,941.52	17,546	30.21	602	629.43	2,642	4.55
377	5,338.21	15,740	24.81	723	621.33	2,677	4.22
377	5,328.66	15,957	25.25	824	706.25	3,062	4.85
362	5,258.25	16,058	23.49	762	706.70	2,962	4.33
342	4,726.63	14,806	19.98	731	677.33	2,768	3.73
296	4,100.08	12,974	16.25	646	639.25	2,494	3.13
248	3,430.91	11,399	13.15	622	643.53	2,430	2.80
222	2,962.28	10,390	10.44	524	567.89	2,110	2.11
177	2,274.36	8,175	6.69	475	521.83	1,984	1.54

淡水動力漁船

年度別	区分	船						
		総計			0 ~ 0.9T			1
		N	G T	P S	N	G T	P S	N
昭和23年末		162	413.36	1,279	13	11.29	57	93
24		195	492.40	1,547	12	10.67	55	123
25		235	574.94	1,795	22	17.19	94	141
26		277	605.47	2,021	21	16.75	82	194
27		506	927.51	2,912	82	65.81	288	345
28		657	1,178.60	3,677	95	80.73	339	477
29		760	1,311.49	3,980	107	89.39	370	575
30		870	1,422.28	4,249	140	116.53	485	654
31		880	1,419.78	4,247	140	113.58	502	675
32		1,081	1,660.04	5,015	205	170.55	688	810
33		1,167	1,733.97	5,309	237	191.34	805	867
34		1,252	1,831.24	5,697	254	204.98	863	933
35		1,297	1,883.97	5,954	323	264.70	1,138	919
36		1,391	2,003.23	6,324	335	279.66	1,214	996
37		1,489	2,111.15	6,791	397	328.20	1,454	1,031
38		1,734	2,308.11	7,580	527	419.64	1,874	1,132

淡水動力漁船機

年度別	機関種類	総計				ジ ー ゼ ル			
		N	G T	P S	機関比率	N	G T	P S	機関比率
		昭和23年末	162	413.36	1,279	100	2	4.67	11
24	195	492.40	1,547	100	3	10.39	40	2.59	
25	235	574.94	1,795	100	2	9.84	63	3.51	
26	277	605.47	2,021	100	3	8.06	42	2.08	
27	506	927.51	2,912	100	7	7.71	26	0.89	
28	657	1,178.60	3,677	100	12	12.78	35	0.95	
29	760	1,311.49	3,980	100	15	17.72	45	1.13	
30	870	1,422.28	4,249	100	17	21.44	55	1.29	
31	880	1,419.78	4,247	100	17	19.17	62	1.46	
32	1,081	1,660.04	5,015	100	26	38.08	186	3.71	
33	1,167	1,733.97	5,309	100	26	38.79	187	3.52	
34	1,252	1,831.24	5,697	100	31	46.68	219	3.84	
35	1,297	1,883.97	5,954	100	49	63.53	273	4.58	
36	1,391	2,003.23	6,326	100	74	98.81	388	6.13	
37	1,486	2,111.15	6,791	100	96	130.77	551	7.97	
38	1,734	2,308.11	7,580	100	175	192.41	736	9.71	

船 型 別 の 推 移

型		別					
~ 2.9T		3 ~ 4.9T			5 T 以 上		
G T	P S	N	G T	P S	N	G T	P S
162.75	524	43	157.83	449	13	81.49	249
221.33	696	44	163.83	474	16	96.57	322
252.96	790	58	219.81	620	14	84.98	291
334.52	1,107	50	182.54	595	12	71.66	237
543.30	1,633	67	246.83	776	12	71.57	215
755.11	2,253	73	267.09	838	12	75.67	247
910.12	2,672	68	245.45	733	10	66.53	205
1,019.54	2,961	69	242.87	664	7	43.34	139
1,047.46	3,120	60	210.88	529	5	27.86	96
1,255.29	3,655	63	215.41	561	3	18.79	113
1,318.83	3,851	62	215.67	562	1	8.13	90
1,394.94	4,163	64	223.19	581	1	8.13	90
1,424.77	4,246	54	186.37	480	1	8.13	90
△1,514.60	4,499	59	200.84	523	1	8.13	90
1,567.71	4,657	59	200.06	500	2	15.18	180
1,630.01	4,898	73	243.28	628	2	15.18	180

関 種 類 別 の 推 移

焼		玉		電 気 点 火			
N	G T	P S	機関比率	N	G T	P S	機関比率
72	279.30	892	69.74	81	129.39	376	29.40
90	314.41	1,028	66.45	102	167.60	479	30.96
98	333.59	1,066	59.39	135	231.51	666	37.10
95	312.12	1,078	53.34	179	285.29	901	44.58
125	418.32	1,357	46.60	374	501.48	1,529	52.51
143	451.13	1,483	40.33	502	714.69	2,159	58.72
132	410.68	1,293	32.49	613	883.09	2,642	66.38
120	354.22	1,032	24.29	733	1,046.62	3,162	74.42
77	227.53	681	16.03	786	1,173.08	3,504	82.51
63	171.03	487	9.71	992	1,450.93	4,342	86.58
62	164.85	470	8.85	1,079	1,530.33	4,652	87.63
60	157.83	455	7.99	1,161	1,626.73	5,023	88.17
44	124.30	341	5.73	1,204	1,696.14	5,340	89.69
30	85.87	243	3.84	1,287	1,819.05	5,695	90.02
23	66.51	162	2.38	1,370	1,913.87	6,078	89.65
13	52.16	125	1.65	1,541	2,063.54	6,719	88.64

# 茨 城 県 鋳 工

(昭和 39 年 9 月)

## 概 況

9月の生産指数は鋳工業169.65、公益事業126.65となり産業総合では169.38となつた。これを前月と比較してみると鋳工業3.8%、公益事業42.7%、産業総合でも3.9%の上昇を示し、前年同月に比べても鋳工業15.8%、公益事業96.7%産業総合では16.0%の増となつている。

### 産業別にみると

- (1) 製造業は前月比3.7%の増加にすぎないが、これは一般機械(44.7%増)、精密機械(42%増)、非鉄金属工業(22.5%増)などの増加に対し、ウエイトの高い電気機械が(-)32.0%と減少したためである。また、前年同月比では(18.2%)の増加となつているが、これは非鉄金属工業38.6%増電気機械(32.0%増)などが大きく上昇しているため、一般機械、精密機械などはわずかな増加にすぎず、たばこ工業(-41.3%減)繊維工業(-19.1%減)などは低下している。
- (2) 鋳業は前月比5.7%の増、前年同月比では(-)10.5%の減少を示している。これは石炭鋳業では前月比16.9%の増、前年同月比(-)9.0%の減少に対し、非鉄金属鋳業が前月比、前年同月比とも30%以上、金属工業でも9%以上それぞれ減少しているためである。
- (3) 公益事業は発電量の増加により前年同月に比べると96.7%と大きく上昇している。

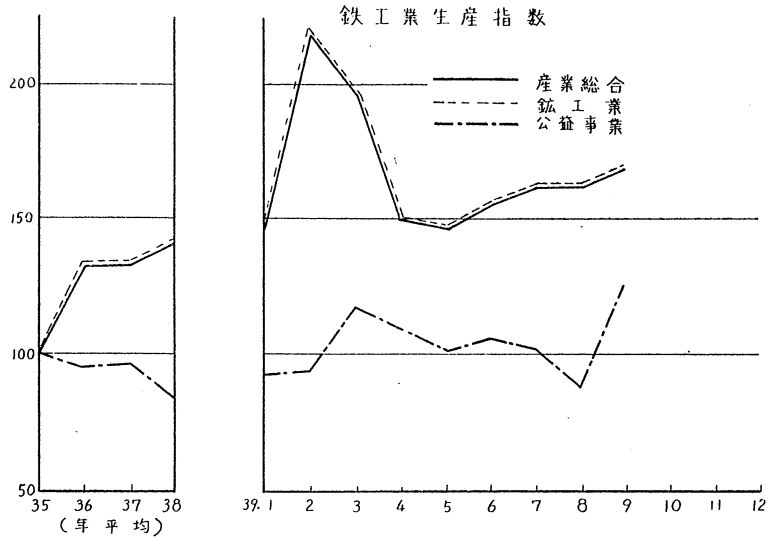
年 月	分 類				
	産 業 総 合	公 益 事 業	鋳 工 業	鋳 業	石 炭 鋳 業
ウ エ イ ト	100.00	0.60	99.40	11.42	70.92
昭和35年 平均	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
// 36 //	132.31	96.86	132.52	102.92	101.79
// 37 //	133.54	97.24	133.77	103.45	99.14
// 38 //	140.78	84.14	141.13	105.71	101.84
昭和38年 9月	146.05	64.40	146.55	106.82	102.61
// 39年 7月	161.08	100.14	162.04	117.20	113.51
// 39年 8月	162.99	88.78	163.45	90.47	79.84
// 39年 9月	169.38	126.65	169.65	95.62	93.35

年 月	製 類				
	輸 送 用 機 械	精 密 機 械	窯 業	化 学 工 業	石 油 石 炭 製 造
ウ エ イ ト	2.38	0.83	4.95	2.58	0.28
昭和35年 平均	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
// 36 //	193.60	155.45	100.34	107.00	96.24
// 37 //	215.11	653.28	98.81	90.76	94.47
// 38 //	266.65	1,064.81	100.71	94.27	77.53
昭和38年 9月	275.81	1,227.97	122.10	85.84	64.94
// 39年 7月	325.29	1,172.39	143.45	117.67	63.38
// 39年 8月	337.36	867.80	97.44	98.27	63.92
// 39年 9月	312.97	1,232.37	106.98	94.14	63.71

# 業 生 産 指 数

35年=100



金属鉱業		非金属鉱業		製 造 業			業						
金属鉱業	非金属鉱業	製 造 業	鉄 鋼 業	非鉄金属工業	一般機械	電気機械	皮 革 工 業	紙及パルプ	織 維 工 業	製 材	食 料 品 工 業	た ば こ 工 業	そ の 他 の 工 業
25.69	3.39	88.58	2.92	17.21	10.47	27.99	0.14	1.43	2.31	3.96	10.44	7.13	4.98
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
103.76	120.25	136.34	128.52	140.20	155.80	143.77	117.94	120.46	142.27	106.76	169.52	81.79	130.22
112.58	124.77	137.69	128.42	107.89	145.73	171.67	172.06	149.67	165.19	112.56	118.99	73.96	114.21
113.87	125.22	145.69	133.82	138.79	169.20	145.11	220.33	162.22	176.71	107.98	122.71	72.04	162.19
111.35	160.96	151.56	147.66	149.03	164.36	172.09	283.86	167.90	230.58	111.08	79.36	71.29	148.17
115.57	207.18	167.83	152.43	194.30	134.87	200.10	257.42	185.87	120.02	124.54	75.25	67.65	174.32
109.58	168.19	172.87	154.33	168.71	116.01	263.09	262.41	176.71	174.26	121.17	69.42	51.91	160.24
99.74	112.17	179.21	173.28	206.62	167.84	227.15	293.07	179.18	186.57	121.17	77.60	41.88	176.58



# 毎月勤労統計調査結果速報

産業別、常用労働者の1人平均現金給与額

(昭和39年9月分)

産 業	きまつて支給する給与			特別に支払われた給与			現金給与総額			日雇労働者等の1人1日平均現金給与額
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	
総 数 (サービス業を除く)	円 28,798	円 13,410	円 24,259	円 748	円 1,381	円 935	円 29,546	円 14,791	円 25,192	円 624
鉱 業	30,874	11,334	29,254	100	47	96	30,974	11,381	29,350	481
建 設 業	27,375	14,847	25,361	1,445	259	1,292	28,820	15,106	26,653	733
製 造 業	27,523	13,344	23,065	282	737	425	27,805	14,081	23,490	713
食 料 品 製 造 業	30,168	12,930	23,191	—	—	—	30,168	12,930	23,191	503
織 維 工 業	28,672	13,705	16,942	—	—	—	28,672	13,705	16,942	613
衣服・その他の繊維製品製造業	23,668	11,771	14,093	—	—	—	23,668	11,771	14,093	538
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	23,262	10,669	19,988	—	—	—	23,262	10,669	19,988	671
パルプ・紙・紙加工品製造業	30,893	13,084	28,505	84	—	84	30,977	13,084	28,589	883
出版・印刷・同関連産業	28,539	15,362	24,823	—	—	—	28,539	15,362	24,823	—
化 学 工 業	29,240	14,467	24,083	—	—	—	29,240	14,467	24,084	931
ゴ ム 製 品 製 造 業	19,598	10,710	14,074	21,677	11,333	15,694	41,275	22,043	29,768	—
窯業・土石製品製造業	30,190	14,631	27,421	16	—	16	30,206	14,631	27,437	949
鉄 鋼 業	33,911	17,119	32,733	—	—	—	33,911	17,119	32,733	581
非 鉄 金 属 製 造 業	29,407	14,337	27,367	—	—	—	29,407	14,337	27,367	—
金 属 製 品 製 造 業	25,185	12,557	21,712	—	—	—	25,185	12,557	21,712	—
機 械 製 造 業	24,019	13,469	21,536	—	—	—	24,019	13,469	21,536	1,000
電 気 機 械 器 具 製 造 業	27,440	13,006	22,821	3,413	2,750	3,019	30,853	15,756	25,840	—
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	25,050	13,781	23,031	—	—	—	25,050	13,781	23,031	583
計量器・測定器・測量機械・医療機械・ 理科学機械・光学機械・時計製造業	24,469	14,359	19,735	—	—	—	24,469	14,359	19,735	324
そ の 他 の 製 造 業	26,800	15,152	22,339	173	272	211	26,973	15,424	22,550	518
卸 売 業, 小 売 業	26,499	14,484	22,046	766	407	520	27,265	14,891	22,566	823
金 融, 保 険 業	32,428	19,687	25,490	—	—	—	32,428	19,687	25,490	—
不 動 産 業	23,373	9,368	21,174	—	—	—	23,373	9,368	21,174	—
運 輸 通 信 業	33,075	19,697	29,467	3,466	10,107	4,313	36,541	29,804	33,780	489
電 気, ガ ス, 水 道 業	37,751	18,322	36,115	—	—	—	37,751	18,322	36,115	—

# 茨城県常住人口・世帯数 (推計)

=昭和39年12月1日現在=

区分 市町村別	世帯	人 口			区分 市町村別	世帯	人 口		
		計	男	女			計	男	女
<b>県計</b>	<b>420,409</b>	<b>2,078,587</b>	<b>1,021,265</b>	<b>1,057,322</b>	神波 檜崎 村	3,055	15,849	7,758	8,091
<b>郡計</b>	<b>221,267</b>	<b>1,133,005</b>	<b>551,362</b>	<b>581,643</b>	行 方 郡	<b>13,281</b>	<b>68,819</b>	<b>32,811</b>	<b>36,008</b>
<b>市計</b>	<b>199,142</b>	<b>945,582</b>	<b>469,903</b>	<b>475,674</b>	麻生 堀来 浦	3,680	18,784	9,099	9,685
水戸市	35,359	156,614	76,312	80,302	牛久保 北玉	1,287	6,288	2,943	3,345
日立市	39,675	184,663	97,032	87,631	潮来 浦造	3,330	17,593	8,202	9,391
土浦市	11,090	49,328	23,864	25,464	行方 郡	<b>2,227</b>	<b>11,595</b>	<b>5,522</b>	<b>6,073</b>
古河市	7,633	36,574	17,466	19,108	麻生 堀来 浦	2,757	14,559	7,045	7,514
下館市	10,626	52,560	25,609	26,951	数 郡	<b>21,952</b>	<b>110,733</b>	<b>54,469</b>	<b>56,264</b>
結城市	7,867	37,749	18,156	19,593	江 戸 崎	2,582	12,766	6,073	6,693
竜ヶ崎市	7,219	34,250	16,457	17,793	美 浦 見	1,706	8,572	4,071	4,501
那珂市	6,841	33,318	16,179	17,139	阿 牛 久 崎	4,641	23,329	12,064	11,265
水戸市	5,733	28,424	13,717	14,707	海 道 田	3,476	16,690	8,373	8,317
常陸太田市	7,514	36,675	17,684	18,991	水戸市	1,078	6,225	3,089	3,136
勝田市	7,822	37,948	18,427	19,521	茨城県	1,790	8,954	4,330	4,624
高萩市	9,061	52,723	28,553	24,170	水戸市	2,398	12,007	5,833	6,174
北茨城	7,350	34,162	16,962	17,200	水戸市	1,742	8,694	4,105	4,589
笠間市	12,124	57,813	28,367	29,446	水戸市	2,539	13,496	6,531	6,965
東茨城郡	<b>26,122</b>	<b>129,665</b>	<b>63,144</b>	<b>66,521</b>	新 治 郡	<b>15,529</b>	<b>78,872</b>	<b>38,324</b>	<b>40,548</b>
常陸小美野町	1,740	9,365	4,518	4,847	出 玉 島	3,412	16,668	8,167	8,501
茨城町	5,664	29,385	14,502	14,883	八千代 田	962	4,673	2,202	2,471
小美野町	3,060	15,620	7,562	8,058	八千代 治	5,604	29,348	14,206	15,142
美野町	2,966	14,261	6,997	7,264	新 治 郡	<b>2,116</b>	<b>11,280</b>	<b>5,550</b>	<b>5,730</b>
常陸原町	2,400	13,183	6,629	6,554	八千代 治	1,582	7,819	3,812	4,007
常陸北郷町	2,353	10,833	5,192	5,641	新 治 郡	<b>1,853</b>	<b>9,084</b>	<b>4,387</b>	<b>4,697</b>
常陸桂川町	1,781	8,183	3,891	4,292	筑 波 郡	<b>17,272</b>	<b>85,924</b>	<b>41,440</b>	<b>44,484</b>
常陸前山町	1,391	6,618	3,179	3,439	筑 波 郡	<b>4,040</b>	<b>20,486</b>	<b>10,020</b>	<b>10,466</b>
常陸大洗町	4,767	22,217	10,674	11,543	筑 波 郡	<b>2,172</b>	<b>11,392</b>	<b>5,428</b>	<b>5,964</b>
西茨城郡	<b>11,681</b>	<b>59,171</b>	<b>28,552</b>	<b>30,619</b>	筑 波 郡	<b>1,993</b>	<b>10,238</b>	<b>4,925</b>	<b>5,313</b>
友部町	3,807	19,331	9,293	10,038	筑 波 郡	<b>2,167</b>	<b>10,621</b>	<b>5,162</b>	<b>5,459</b>
岩間町	2,751	13,496	6,542	6,954	筑 波 郡	<b>4,660</b>	<b>22,500</b>	<b>10,756</b>	<b>11,744</b>
七ヶ浜町	690	3,651	1,794	1,857	筑 波 郡	<b>2,240</b>	<b>10,687</b>	<b>5,149</b>	<b>5,538</b>
岩間町	4,433	22,693	10,923	11,770	真 壁 郡	<b>14,206</b>	<b>74,205</b>	<b>35,836</b>	<b>38,369</b>
那珂郡	<b>20,774</b>	<b>105,372</b>	<b>52,022</b>	<b>53,350</b>	真 壁 郡	<b>2,710</b>	<b>14,566</b>	<b>7,027</b>	<b>7,539</b>
東那珂町	2,852	16,587	8,763	7,824	真 壁 郡	<b>3,081</b>	<b>16,482</b>	<b>7,945</b>	<b>8,537</b>
海那町	6,149	31,006	15,237	15,769	真 壁 郡	<b>4,317</b>	<b>21,566</b>	<b>10,373</b>	<b>11,193</b>
瓜連宮方町	1,413	6,975	3,335	3,640	真 壁 郡	<b>1,429</b>	<b>7,340</b>	<b>3,588</b>	<b>3,752</b>
大山町	4,804	23,620	11,469	12,151	真 壁 郡	<b>2,669</b>	<b>14,251</b>	<b>6,903</b>	<b>7,348</b>
美緒川町	2,543	12,220	5,976	6,244	結 城 郡	<b>9,435</b>	<b>48,894</b>	<b>23,624</b>	<b>25,270</b>
久慈郡	<b>13,761</b>	<b>66,906</b>	<b>32,208</b>	<b>34,698</b>	結 城 郡	<b>4,231</b>	<b>23,112</b>	<b>11,182</b>	<b>11,930</b>
金水町	2,732	13,919	6,691	7,228	結 城 郡	<b>1,593</b>	<b>7,552</b>	<b>3,648</b>	<b>3,904</b>
砂野村	2,189	10,286	4,886	5,400	結 城 郡	<b>3,611</b>	<b>18,230</b>	<b>8,794</b>	<b>9,436</b>
府美子村	1,375	7,214	3,426	3,788	猿 島 郡	<b>20,979</b>	<b>118,184</b>	<b>58,178</b>	<b>60,006</b>
大子村	7,465	35,487	17,205	18,282	猿 島 郡	<b>3,296</b>	<b>21,017</b>	<b>10,970</b>	<b>10,047</b>
多賀郡	<b>2,212</b>	<b>10,871</b>	<b>5,355</b>	<b>5,516</b>	猿 島 郡	<b>1,558</b>	<b>8,548</b>	<b>4,213</b>	<b>4,335</b>
鹿嶋郡	<b>21,928</b>	<b>116,684</b>	<b>56,758</b>	<b>59,926</b>	猿 島 郡	<b>3,329</b>	<b>18,707</b>	<b>9,048</b>	<b>9,659</b>
鹿嶋郡	<b>1,962</b>	<b>11,520</b>	<b>5,555</b>	<b>5,965</b>	猿 島 郡	<b>2,533</b>	<b>14,216</b>	<b>6,897</b>	<b>7,319</b>
鹿嶋郡	<b>5,453</b>	<b>28,116</b>	<b>13,626</b>	<b>14,490</b>	猿 島 郡	<b>6,099</b>	<b>33,672</b>	<b>16,523</b>	<b>17,149</b>
鹿嶋郡	<b>1,832</b>	<b>9,750</b>	<b>4,663</b>	<b>5,087</b>	猿 島 郡	<b>4,164</b>	<b>22,024</b>	<b>10,527</b>	<b>11,497</b>
鹿嶋郡	<b>1,825</b>	<b>9,953</b>	<b>4,883</b>	<b>5,070</b>	北 相 馬 郡	<b>12,135</b>	<b>58,705</b>	<b>28,641</b>	<b>30,064</b>
鹿嶋郡	<b>3,091</b>	<b>17,160</b>	<b>8,309</b>	<b>8,851</b>	北 相 馬 郡	<b>2,348</b>	<b>11,479</b>	<b>5,610</b>	<b>5,869</b>
					北 相 馬 郡	<b>5,632</b>	<b>25,526</b>	<b>12,492</b>	<b>13,034</b>
					北 相 馬 郡	<b>2,447</b>	<b>12,963</b>	<b>6,276</b>	<b>6,687</b>
					北 相 馬 郡	<b>1,708</b>	<b>8,737</b>	<b>4,263</b>	<b>4,474</b>

この調査の人口と世帯数は県において推計にもとづき作成したものである。

## ※初日燦<sup>さん</sup>として統計の年と計り※

1965年の夜明け初日おごそかに輝きわたり大いなる希望の年となる。

この年は統計界にとつて5年ごとの当り年センサスの年となる。年の初め早々中間農業センサスが2月1日に行われる。すでに県、市町村の段階を経て準備は成り調査を待つばかり、日本の農家のすべてについてその実態を調べ、わが国の農業の実態を明らかにして農業諸施策および農業に関して行なう諸統計調査に必要な基礎資料を整備するために行なわれる。また10月1日には伝統の国勢調査が行なわれる。大正9年以来5年ごとに行なわれ10回目に当りおなじみの調査である。

## ※正月と想うめでたき初日の出※

初日の光

いつも毎朝見馴れてきた日の出であつて特に変りのない風景であるが、これが元日ともなると身心が、周囲が、生活環境がすべて正月らしくなつて、昨日の今日ではあるが、なんとなくすがすがしく感じられ新しい年になつたんだという実感になつて、昨年（昨日）が遠い彼方の出来事であつたように思われてくる。

日の出も、初日だと思つて初日らしく神々しく、大いなる希望に満ちた新春の陽光を惜しみなく浴びながら、新しい年に対する決意が満ち溢れてくるのを感じるのである。

## ※元旦の決意はいつも今年こそ※

「一年の計は元旦にあり」

元日ともなれば、いつも今年こそはの決意を固める。今年こそは何んとかしよう。何んとかなるだろう、何んとかと心に誓つて新しい気分ですスタートするわけだが、松の内も過ぎ正月の気分が薄らいでくると、いつもの平凡な日常生活にもどつて元旦にかけた決意もどこかへふつとんでしまう。誠に困つたものであると思つたが、世の中はそう自分の思うように甘くはない。が社会人として自分の職責を立派に果して行くことによりこの決意も果たされてくるのではないかと考えられる。

今年も統計も2月1日の中間農業センサス、10月1日

の国勢調査の二大センサスが行なわれる。平常の業務以外に二大センサスの加入で多忙な年となる統計マンの決意を望む次第。

## ※地球自転して正月を持つてくる※

地球が365.2422日かかつて太陽のまわりを1周すると年改まり正月が訪れる。この1周の間に四季が訪れて花を咲かせ、炎暑をもたらし、木の葉を散らし、雪で飾つて日本を美しく彩る。こんな現象をくりかえしながら幾星霜、歴史をぬりかえ、災害を与え人間の喜怒哀楽をのみこんで現代へと続いている。

大自然の中の地球上の出来事などなんとチツボケなことか、人はそれらの出来事に左右され生活にしがみついで生きていかなければならない。

また、地球の自然方式に従つて新しい年が訪れた。ともあれめでたいことである。ほんとうは何んでめでたいかもわからないが。

## ※蘇<sup>とそ</sup>きげん調子つ外れの唄もよし※

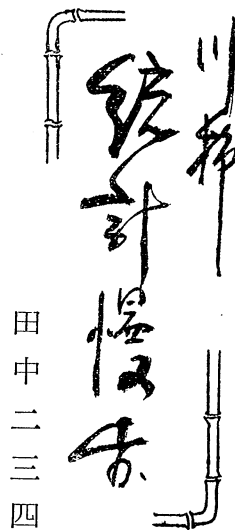
正月はおめでたい。上戸党にとつては正月が毎日あつてもいいといわれるほど良き日々なり、おめでとうと言つてまわれればお酒が出る酔つても正月だからと大目にみてもらえるし、妻にもあまりうるさく叱言もいられない。本当によいと思う。仲間同志が集まつて酌みかわす新年の酒もまた楽しいである。飲むほどに酔うほどに議論百出、がぜん座が賑やかになころお得意のノドをきかされる。調子つ外れの唄もまた大いに愛すべきである。

## ※成人の祝大人になつた顔※

1月15日成人式、昔ならば男子はこの年になると待望の徴兵検査の年である。平和な時代の若者たちは、祝福のうちに成人式を迎える。

成人式、この日3万4千余人の若者たちは大人の仲間入りをする。社会人として今後の活躍を期待される。そして待望の選挙権を獲得する。来るべき参院選がその初行使となる。女子のきらびやかな訪問着は一式最低5万円はかかり親達をなげかせる。

若者たちの輝やく前途を祝し、その健斗を祈る。



田中二三四

(7)



### 市町村統計主管課長会議開催

来る2月19日午前10時から水戸市田見小路国保会館で開かれます。万障繰合せご出席下さるようお願いいたします。

- 議題は
- 1 39年度統計調査事業の遂行について
  - 2 40年度統計調査関係事業について
  - 3 その他

### 全国都道府県統計主管課長会議開かれる

来る2月1日～6日全国都道府県課長が参集、都道府県会館で開かれます。この会議は行政管理庁主催で行なわれ主として40年度予算、職員の業務研修、公務災害問題、調査員の手当等の問題が審議される予定。

### 関東甲信静ブロック統計主管課長会議

去る1月27日～30日行政管理庁主催による上記が山梨県甲府市湯村で開かれ、本県からも竹内統計課長等が出席されました。山梨県統計課長、後藤基準局長の挨拶後提出議案について討議した。主なる議案は40年予算とそれに関連した調査員手当引上のこと。国調関係予算、統計職員定数、市町村統計機構の整備、その他各都道府県提出議案等について審議された。

### 「統計茨城」141号を数える

本県唯一の統計月刊誌として皆様にご利用されている「統計茨城」も昭和9年10月創刊以来すでに本号で141号となりました。途中休刊した時代もありましたがお蔭で利用者も益々増えている状況です。

そこで今後一層発展のため、皆様から本誌についてのご意見、ご希望など、また統計に関する記事などご投稿下さるよう、年の始めにあたりお願いいたします。

### 第16回茨城県統計図表コンクール 作品募集

県・教育委員会・統計協会の共催による第16回茨城県統計図表コンクール作品募集要領が発表されました。このコンクールは、全国統計図表コンクールの県予選を兼ねることとし、上位入選作品のうちから所定の作品を全統連に推薦することにいたしました。

今回の募集要項によると、児童・生徒に対する指導者の指導上の注意が特に要領に入れられた。この事業の目

的からいつて、資料の取り扱い方の助言は差支えないとしているが、表現（図表化）の段階では子供の自主性を尊重することになっている。したがって審査もこの点を重視することになる。

なお審査基準は、資料（適正な選択と加工）が50点、図表化の表現技術が50点となった。

締め切り期日は、昭和40年度の全国統計大会が7月20日から21日まで横浜市で開催が決定しているため、今回の募集期日を5月25日にしたので特にご注意を願います。

### 第16回茨城県統計図表コンクール作品募集 要領の概要

- 1 主 催 茨城県・県教育委員会・県統計協会
- 2 目 的 県民に対する統計思想普及向上と統計の表現技術の研さん及び統計教育の推進を図る。
- 3 応募資格  
第1部 小学校の児童（1年～3年）  
第2部 “ ” （4年～6年）  
第3部 中学校の生徒  
第4部 高等学校の生徒  
第5部 一 般
- 4 課 題  
第1部・第2部共通  
「児童が観察した結果を図表化したもの」  
第3部  
「既存統計の利用または生徒が観察した結果を図表化したもの」。  
第4部・第5部の課題は自由とする。
- 5 材料規格  
第1部・第2部・第3部の用紙は72.8cm×51.5cm  
第4部・第5部の用紙は103cm×72.8cm  
ただし、各部とも紙質・色彩（単色可）自由
- 6 送 り 先  
茨城県企画開発部統計課（水戸市北三ノ丸）
- 7 締 切 日 昭和40年5月25日
- 8 応募上の注意  
1 応募作品の裏面に住所・氏名・性別・職業・年齢（児童生徒は学校名学年）明記すること。  
住所氏名学校名はふりがなをつけること。  
2 各部とも統計表を添付すること。自己の観察によらず他からの資料は出所名記。

応募希望の方で詳細を知りたい方は要項を用意してありますから、お知らせ下さい。

☆近着統計資料案内☆

<不 定 期 刊 行 物>

資 料 名	調査年 刊行年	発 行 者	資 料 名	調査年 刊行年	発 行 者
<b>社会・労働</b>			<b>通 産 統 計</b>	40年1月	通産大臣官房調査部
郵政統計年報(為替貯金)	38年度	郵 政 省	主 要 経 済 指 標	〃	〃
科学技術研究調査結果速報	39年	総 理 府 統 計 局	<b>各 都 道 府 県</b>		
国際統計要覧	39年	〃	衛 生 統 計 年 報	38年	鳥取県厚生部
労働力調査特別調査報告	38年10月	〃	工業統計調査結果報告	38年	静岡県
建築統計年報	38年	建 設 省	県 民 生 活 白 書	38年版	〃
事業所統計調査報告(埼玉)	38年	総 理 府 統 計 局	山 形 県 工 業 の 実 態	38年	山形県統計課
〃(富山)	〃	〃	農 業 基 本 調 査 結 果 概 要	〃	奈良県調査課
〃(島根)	〃	〃	〃	〃	千葉県統計課
郵政統計年報(郵便編)	38年度	郵 政 省	工業統計調査結果報告書	38年	長崎県統計課
国民健康保険事業月報	40年 1・2月	厚 生 省 保 険 局	大 阪 府 総 生 産 額 表	35年	大阪府統計課
科学技術庁月報	40年1月	科 学 技 術 庁	農 業 基 本 調 査 結 果 報 告 書	38年	長野県統計課
労働統計調査月報	〃	労 働 大 臣 官 房 統 計 調 査 部	東 京 都 個 人 経 済 力 調 査 報 告	38年	東京都
<b>教育・文化</b>			東 京 営 林 局 事 業 統 計 書	39年	東京営林局
文 部 統 計 速 報	39年度	文 部 省	県 民 所 得 推 計 報 告	37年	埼玉県
学校保健統計調査速報	39年度	〃	福 井 県 工 業 統 計 表	38年	福井県
教育統計	40年1月	〃	北 海 道 市 町 村 勢 要 覧	39年刊	北海道統計課
世界の動き	40年1月	外務省情報文化局	工業統計調査結果報告書	38年	神奈川県
<b>産 業</b>			東 京 都 統 計 年 鑑	〃	東京都
工業統計速報	38年	通産大臣官房調査統計部	熊 本 県 〃	〃	熊本県
工業統計表(産業編)	37年	〃	〃 県 勢 要 覧	〃	〃
〃(品目編)	〃	〃	岩 手 県 〃	〃	岩手県
鉱工業指数年報	39年	〃	京 都 府 統 計 書	37年	京都府
第3次漁業センサス市町村別統計(1~9)		農 林 省 農 林 経 済 局 統 計 調 査 部	横 浜 市 勢 統 計 要 覧	38年	横浜市
製材工場統計調査結果	39年	農 林 省 茨 城 統 計 事 務 所	県 勢 要 覧	39年版	佐賀県
らつかせい推定実収高調査	39年産	〃	大 阪 市 勢 要 覧	〃	大阪市
漁業養殖業生産統計年報	38年	農 林 省 農 林 経 済 局 統 計 調 査 部	福 岡 県 勢 要 覧	〃	福岡県
茨城県養蚕年報	38年	農 林 省 茨 城 統 計 調 査 事 務 所	主 要 物 資 流 通 調 査 報 告 書	37年	高知県
農林水産統計月報	40年1月	農 林 省 農 林 経 済 局 統 計 調 査 部	第3次漁業センサス概要	39年10月	静岡県
<b>経済・財政</b>			横 浜 市 統 計 書	39年版	横浜市
経 済 白 書	39年度	経 済 企 画 庁	し ま ね	〃	島根県
法人企業投資実績統計調査報告	38年度	〃	グ ラ フ し ず お か	38年	静岡県
機械工業設備調査報告	38年度	通産大臣官房調査統計部	<b>茨 城 県</b>		
法人企業投資予測統計調査報告	39年下	経 済 企 画 庁 調 査 課 査 査 局	国民健康保険事業状況	38年	県国民健康保険課
個人企業経済調査季報		総 理 府 統 計 局	県 人 事 統 計 年 報	39年度	県総務課
農家の租税公課諸負担統計	37年	農 林 省 農 林 経 済 局 統 計 調 査 部	市 町 村 財 政 実 態 資 料	38年度	県地方課

# 人間雑話 (27)

茨城大学教授 塚本勝義



佐田の山は豊山を突き出して優勝が決まった瞬間、涙が溢れてしかたなかつたようだ。もちろんテレビで見ていた光景だが羨しく感じられた。自分の仕事がうまく行ったとき涙が出るほど力を入れられるのは男の本懐だろう。感激のこみ上げてくる人生はありがたい。小粒の不平、いびつな世迷言しか吹き出さぬ人生はあまりにも散文的だ。

○ ○ ○ ○

万事にわたつて、あてにすることはまずい。愚かな人は、あてにし過ぎるから怨んだり怒つたりすることがあるのが、勢力があるからといつてあてにしてはいけない。勢力のある者が先ず亡びる。財産が多いからといつてあてにしてはいけない。忽ちにして倒産する。手腕があるからといつてあてにしてはいけない。孔子ほどの人物だつて満足するポストにありつけなかつた——と兼好法師が教えている。これは中世の人々への忠告だが現代人にもびつたりしている。われわれも、あてにしすぎると、落胆もするし憤激もして血圧をあげ易い。あの男が大臣になつた。今度こそ俺も浮かべるぞ——とあてにするから、「しばらく待つてくれ。」なんて言われると腹が立つ。あいつは思知らずだなんて蔭口をたたくから、電波もある世の中、大臣さまのお気持ちを悪くして、浮かぶどころか逆に沈んでしまう、あてにするから、あてがはずれるというみじめな事態も発生する。あてにしなければあてのはずれる心配がない。気が楽だ。だれが大臣をやめようと、社長をやめようと、こつちは自己のペースで悠々とやつて行ける。いわゆる職を楽しむきれいな人間になれる。

○ ○ ○ ○

終戦後、亭主関白がやたらに攻撃された。その結果だろうか、恐妻族といつた新種もできたらしい。換言すれば女房関白の台頭ということになる。これで家庭が民主化されたと思つてる人間があるが、たしかに頭が弱過ぎる。単に被害者が交替しただけの話だ。被害者がなくなつたというなら進歩だろう。しかし、50パーセントの被害者が実存する以上断じて進歩したのではない。先へ出たのでなくつて、同じ所をぐるぐる廻りしているだけのこと。人間関連の改善を10年や20年の短時日で実現しようという考えが、そもそも甘すぎる。能率があがつても50年はかかるはず。人間の歴史がこの事実を証明してい

る。明治の人間がびんびんしている以上、明治の人間関連を完全に変更することは難しい。

○ ○ ○ ○

しかし、もう一步突き込んで、なぜ亭主関白や、かかあ天下が発生するかを確かめる必要がある。結局は力がそうさせるのだ。力学的必然の現象だ。決して封建的なんて言われる悪習でない。それは子供世界に餓鬼大將が発生するのと同じである。力の差は如何ともすることができない。亭主関白だろうと、かかあ天下だろうと、夫妻勢力五分五分で、果しなき戦いの続く夫婦だろうと、それで家庭という社会がうまく回転し、一日一日発展するなら申し分がないはずだ。力量十分なのに腕をふるわず、力もないくせにへつぶり腰でがん張つてみたところで、家庭の発展を期待することはできぬ。

人間尊重とは人間のすべてを尊重することだ。必然的に人間の力も尊重しなければなるまい。くりかえすようだが、亭主関白だろうが、かかあ天下だろうが、家族がみんな揃つて幸福になればいい。人間生活にとつて大切なことは〔形式〕でなくて内容だ。

○ ○ ○ ○

水戸市内の某高校生徒が、高校生活はくだらんという生徒が多くて困るが、どんな御意見ですかと、録音器をぶらさげて筆者宅にやつてきた。私は嬉しくてたまらなかつた。若い人間が自己の生活に疑いを持つのは頼もしい限りだ。

疑いこそは前進のエネルギーだからだ。疑いのない者は超うぬぼれか足りない人間とみていいだろう。まともな生きてる人間なら、好調不調を問わずに自己の存在、自己の仕事、自己の人生に疑いを持つにきまつている。

私は高校生諸君に言つた。みんなが懐疑的になるのは困つたことなんかでない。現状に満足できぬ積極的意欲がある証拠なんだ。だから疑いに負けてはいけない。疑いに真正面から切り込んで、疑いの克服に全力を尽くす方がいい。ひとつの疑いが解ければ、きつと次の疑いが発生する。その疑いをも克服したら、第三の疑いが発生するに決まつてる。そしたら、また克服して先に出ることだ。これが人生を本当に生きることなんだ——と言つた。三人の高校生は妙な顔をして、とにかく大きくうなづいた。